

HP.HPE0-V25.v2026-07-29.q138

試験コード：	HPE0-V25
試験名称：	HPE Hybrid Cloud Solutions
認証ベンダー：	HP
無料問題の数：	138
バージョン：	v2026-07-29
ページの閲覧量：	103
問題集の閲覧量：	1443
https://www.jpnsshiken.com/shiken/HP.HPE0-V25.v2026-07-29.q138.html	

質問: 1

HPE GreenLakeプラットフォームが、お客様のビジネスの俊敏性向上にどのように役立つかを説明する必要があります。

どのような情報を提供しますか？ 2つ選択してください

- A. 高度な計測により、顧客は使用した分だけ支払うことができるため、コストを管理できます。
- B. HPE GreenLakeプラットフォームは常にHPEによって管理されるため、社内ITスタッフの必要性が軽減されます。
- C. HPE Active-TYは、需要に先立って容量を監視、管理、展開するため、お客様はインストール済みのバッファ内で容易に拡張できます。
- D. HPE GreenLakeは、スケールアップポリシーにより、追加費用なしで顧客に無限の拡張性を提供します。
- E. HPF GreenLakeは、従来のHPEハードウェアソリューションよりも大きなハードウェアポートf01i0を提供します。

正解: (正解を表示します)

HPE GreenLakeは、オンデマンドのキャパシティとプランニングを提供するクラウドサービスプラットフォームであり、パブリッククラウドの俊敏性と経済性、オンプレミスITのセキュリティとパフォーマンスを兼ね備えています。HPE GreenLakeのメリットには、以下のようなものがあります。

高度な計測システムにより、顧客は使用した分だけ支払うことができるため、コストを管理できます。

HPE GreenLakeは、実際の使用量に応じてコストを調整する従量課金モデルを提供し、過剰なプロビジョニングを削減してキャッシュフローを改善します。お客様は必要に応じてスケールアップまたはスケールダウンでき、使用した分だけ料金を支払うことができます。

HPEは、需要に先駆けて容量を積極的に監視、管理、展開することで、お客様がインストール済みのバッファ内で容易に拡張できるようにします。HPE GreenLakeは、数ヶ月ではなく数分で使用できるバッファ容量をお客様に提供し、変化するビジネスニーズに迅速に対応できるようにします。お客様は、セルフサービスポータルを通じて、HPEおよびパートナーのさまざまなクラウドサービスにもアクセスできます。

質問: 2

次のうち、HPEのハイブリッドクラウドソリューションではないものはどれですか？

- A. HPE OneView
- B. HPEヘリオン
- C. HPEシナジー
- D. HPE SimpliVity

正解: A (コメントを発表する)

HPE OneViewは、サーバー、ストレージ、ネットワークなどのHPEインフラストラクチャの管理を簡素化するために設計された管理ツールです。HPEハイブリッドクラウドソリューションと連携して使用できますが、それ自体はハイブリッドクラウドソリューションではありません。

質問: 3

組織がIT業務の自動化を希望する場合、どのHPEソリューションが最も適切でしょうか？

- A. HPE ProLiant
- B. HPE シナジー
- C. HPE OneView
- D. HPE Nimble Storage

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE OneViewは、組織のIT運用を自動化および効率化できるソフトウェア定義型管理ソリューションです。他の管理ツールとの統合を可能にする統一APIを提供し、手作業によるミスを削減し、全体的な効率性を向上させるのに役立ちます。

質問: 4

HPE GreenLake Centralを利用することで、顧客はどのようなメリットを得られるのでしょうか？

- A. AWSおよびMicrosoft Azureのオンプレミス環境とクラウド環境における集計使用状況を提供します。
- B. 厳選された、幅広いアプリケーション向けの事前構築済みイメージを備えた、パッケージ化されたアプリケーションストアを通じて、ワンクリックプロビジョニングを提供します。
- C. リアルタイムの評価を実行し、障害や外部攻撃に対する潜在的なリスクについての洞察を提供できます。
- D. 顧客が実行しているさまざまなワークロードを分析し、ワークロードに最適なサーバーに関するガイダンスを提供できます。

正解: [A \(コメントを発表する\)](#)

これは、HPE GreenLake Centralが、顧客がハイブリッドクラウド環境を管理および最適化できるオンラインポータルであるためです。オンプレミスのGreenLakeシステムとAWSやAzureなどのパブリッククラウドプラットフォームのコスト、容量、消費量、コンプライアンスに関する統合ビューを提供します。また、顧客のITパフォーマンス、ROI、データ保護の向上に役立つインサイトと推奨事項も提供します。

質問: 5

HPEサーバーのモデルを適切な仕様と照合してください。

Server	Specification
DL20 Gen10 Plus	Flexible and affordable 15" deep server supporting the latest Intel XEON E processors
DL180 Gen10	High-density four-socket server with high performance, scalability and reliability, all in a 2U chassis for business-critical computing performance
DL345	Secure and cost effective 1P 2U server delivering flexible storage capacity, delivering a high core count, and a large memory footprint
DL560	Secure 2P 2U server delivering world-class compelling performance with the right balance of expandability and scalability

正解:

Server		Specification
DL20 Gen10 Plus	DL20 Gen10 Plus	Flexible and affordable 15" deep server supporting the latest Intel XEON E processors
DL180 Gen10	DL345	High-density, four-socket server with high performance, scalability and reliability, all in a 2U chassis for business-critical computing performance
DL345	DL180 Gen10	Secure and cost effective 1P 2U server delivering flexible storage capacity, delivering a high core count, and a large memory footprint
DL560	DL560	Secure 2P 2U server delivering world-class compelling performance with the right balance of expandability and scalability

Explanation:

DL20 Gen10 Plusは、最新のIntel XEON Eプロセッサ12をサポートする、柔軟性と手頃な価格を兼ね備えた奥行き15インチのサーバーです。
DL180 Gen10は、柔軟なストレージ容量、多数のコア、および大容量メモリを提供する、安全でコスト効率の高い1P 2Uサーバーです12。
DL345は、高密度で4ソケットのサーバーであり、高性能、拡張性、信頼性を備え、ビジネスに不可欠なコンピューティング性能を実現する2Uシャーシに収められています12。
DL560は、拡張性とスケーラビリティの適切なバランスを備えた、世界クラスの魅力的なパフォーマンスを提供するセキュアな2P 2Uサーバーです12。

質問: 6
HPE Ezmeral Container Platformの機能を、そのビジネス価値と照らし合わせてください。

Feature		Business Value
Enterprise-grade security and control		Fully managed, pre-integrated, scale-out, edge-ready solution based on HPE Data Fabric
KubeDirector		Prepackaged application store with curated and prebuilt images for a wide range of applications
One-click provisioning		Enables the deployment of non-cloud native, legacy distributed independent software vendor (ISV) stateful applications
Persistent container storage integration		Deliver integrations with enterprise authentication services and support for high availability, fault tolerance, and resiliency for mission-critical enterprise applications

正解:

Feature		Business Value
Enterprise-grade security and control	Persistent container storage integration	Fully managed, pre-integrated, scale-out, edge-ready solution based on HPE Data Fabric
KubeDirector	KubeDirector	Prepackaged application store with curated and prebuilt images for a wide range of applications
One-click provisioning	One-click provisioning	Enables the deployment of non-cloud native, legacy distributed independent software vendor (ISV) stateful applications
Persistent container storage integration	Enterprise-grade security and control	Deliver integrations with enterprise authentication services and support for high availability, fault tolerance, and resiliency for mission-critical enterprise applications

質問: 7
HPE SimpliVityソリューションは、小規模な導入向けに設計されていますか？

- A. はい
 - B. いいえ
- 正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE SimpliVityは、コンピューティング、ストレージ、ネットワークリソースを単一のプラットフォームに統合したHCI（ハイパーコンバージドインフラストラクチャ）ソリューションです。中規模から大規模な導入向けに設計されており、重複排除、圧縮、バックアップおよび災害復旧機能などを提供します。

質問: 8
お客様はHPEのリファレンスアーキテクチャを探しています。
どのツールを使えば、彼らの要件を検証済みの構成に変換できるでしょうか？

- A. ワンコンフィグアドバンスド（OCA）
- B. ソリューションセールスイネーブルメントTOOI（SSET）
- C. ワンコンフィグシンプル（OCS）
- D. HPEストレージ統計ツール

正解: [\(正解を表示します\)](#)
説明

ソリューションセールス支援ツール（SSET）は、リファレンスアーキテクチャに基づいてHPEソリューションを設計および検証するのに役立つツールです。SSETは、顧客の要件を、ニーズと予算を満たす検証済みの構成に変換できます。また、SSETは、ソリューションの部品表、見積書、および提案書を生成することも可能です。

質問: 9
各HPEツールと、それらが持つビジネス上の価値を照らし合わせてください。

Tool		Business Value
HPE Product Bulletin		Accurately size and efficiently deliver world-class solutions on HPE GreenLake Lighthouse, which powers HPE GreenLake Cloud Services and HPE infrastructure.
HPE CloudPhysics		Aides with the purchase, sale, and support of HPE solutions by providing technical overviews and specifications.
Solution Sales Enablement Tool		Provides curated information about HPE strategy and solutions as well as sales, marketing, and technical information aligned to specific solutions.
HPE Seismic		Provides data-driven insights to improve IT performance, ROI, and data protection through analysis of IT metadata.

正解:

Tool		Business Value
HPE Product Bulletin	HPE Seismic	Accurately size and efficiently deliver world-class solutions on HPE GreenLake Lighthouse, which powers HPE GreenLake Cloud Services and HPE infrastructure.
HPE CloudPhysics	HPE Product Bulletin	Aides with the purchase, sale, and support of HPE solutions by providing technical overviews and specifications.
Solution Sales Enablement Tool	Solution Sales Enablement Tool	Provides curated information about HPE strategy and solutions as well as sales, marketing, and technical information aligned to specific solutions.
HPE Seismic	HPE CloudPhysics	Provides data-driven insights to improve IT performance, ROI, and data protection through analysis of IT metadata.

質問: 10

HPEプラットフォームとワークロード指向ソリューションを、顧客の課題に照らし合わせて検討する。

Solution		Challenge
Containers solutions		Unify operations and management
Data Management and Analytics solutions		Provide stability to scale anywhere
Hybrid Cloud solutions		Improve user experience while managing costs
Transcoding & Visualization solutions		Accelerate time to value from insights
VDI solutions		Simplify acquisition and deployment of complex systems

正解:

Solution		Challenge
Containers solutions	Hybrid Cloud solutions	Unify operations and management
Data Management and Analytics solutions	Transcoding & Visualization solutions	Provide stability to scale anywhere
Hybrid Cloud solutions	VDI solutions	Improve user experience while managing costs
Transcoding & Visualization solutions	Data Management and Analytics solutions	Accelerate time to value from insights
VDI solutions	Containers solutions	Simplify acquisition and deployment of complex systems

Explanation:

コンテナソリューション -> 複雑なシステムの取得と展開を簡素化1 データ管理および分析ソリューション -> インサイトからの価値実現までの時間を短縮2 ハイブリッドクラウドソリューション -> 運用と管理を統合3 トランスコーディングおよびビジュアライゼーションソリューション -> あらゆる場所での拡張性を実現する安定性を提供 VDIソリューション -> コストを管理しながらユーザーエクスペリエンスを向上

- 質問: 11
- HPE OneSphereを使用する主なメリットは次のうちどれですか？
- A. コンテナ化によるセキュリティ強化
 - B. サーバーレスコンピューティングによる拡張性の向上
 - C. クラウド リソースに対する可視性と制御性の向上
 - D. データ重複排除によるストレージ要件の削減

正解: (正解を表示します)

HPE OneSphereを使用する主なメリットの一つは、クラウド リソースに対する可視性と制御性が向上することです。組織は単一のインターフェースから複数のクラウドにわたるリソースを管理できるため、柔軟性と拡張性が向上するだけでなく、複雑さを軽減し、セキュリティも強化されます。

質問: 12

GreenLake Cloud PlatformダッシュボードからCompute Ops Management (CoM)に接続します。管理対象のサーバーが表示されません。CoMにサーバーが表示されるようにするには、どこにサーバーを追加すればよいですか？

- A. GreenLakeクラウドプラットフォーム - オンボードデバイス
- B. GreenLakeクラウドプラットフォーム - サブスクリプションの管理
- C. コンピューティング運用管理 - サーバー
- D. コンピューティング運用管理 - サーバークラウド

正解: [\(正解を表示します\)](#)

状況を理解する：

GreenLake Cloud PlatformのダッシュボードからCompute Ops Management (CoM)にアクセスしています。

特定のサーバーがCoMに表示されていないため、追加する必要があることを示しています。

サーバーを追加する手順：

- A: コンピューティング運用管理 - サーバークラウド: このオプションは既存のサーバークラウドを管理しますが、初期オンボーディングは処理しません。
- B: GreenLake Cloud Platform - デバイスのオンボーディング: これは、新しいデバイス (サーバー) を GreenLake Cloud Platform に追加し、CoM に表示されるようにするプロセスです。
- C: コンピューティング運用管理 - サーバー: プラットフォームに既にオンボーディングされているサーバーを管理するために使用します。
- D: GreenLake Cloud Platform - サブスクリプションの管理: デバイスのオンボーディングではなく、サービスサブスクリプションの管理に関連します。

オンボーディングプロセス :サーバーがCompute Ops Managementインターフェースで表示および管理できるようになるには、GreenLake Cloud Platformにサーバーをオンボーディングする必要があります。

正しい手順 :デバイスのオンボーディングは、新しいハードウェアをプラットフォームの管理ツールに統合するために必要な最初のステップです。

参考文献：

HPE GreenLake オンボーディングガイド :HPE GreenLake オンボーディング

コンピューティング運用管理に関するドキュメント :HPEコンピューティング運用管理

質問: 13

お客様は、より多くのアクティブコアでより高いクロック周波数でワークロードを実行するDL380 Gen10サーバーのパフォーマンスを向上させる必要があります。お客様は、コアブースティングが有効かどうかを知りたいと考えています。

どのようなアドバイスをすべきでしょうか？

- A. ProLiant DL Gen11サーバーでのみサポートされています。
- B. これはソフトウェアソリューションであり、パフォーマンスに制限があります。
- C. 特定のIntelプロセッサでのみサポートされています。
- D. これはAMDの技術なので、彼らには利用できません

正解: [\(正解を表示します\)](#)

Core Boostingテクノロジーは、特定のユースケース、構成、環境に合わせてプロセッサを最適化し、より快適なターボプロファイルを実現します。Core Boostingプロセッサは、革新的なHPE電圧レギュレータ設計と冷却技術によって提供される、サーバーの電力と熱的余裕を最大限に活用します。

したがって、コアブースティングプロセッサを搭載したシステムは、一般的な問題点を軽減し、プロセッサの処理能力を最大限に引き出すことができる。

ただし、コアブースト機能は、特定のIntelプロセッサを搭載したProLiant Gen10サーバーでのみサポートされています1。HPE ProLiant DL380 Gen10サーバーのデータシート2には、コアブースト機能でサポートされているプロセッサが記載されています。

Intel Xeon Gold 6148プロセッサー 20コア、2.4GHz、27.5MB L3キャッシュ)

Intel Xeon Gold 6154 プロセッサー (18コア、3.0GHz、24.75MB L3キャッシュ)

Intel Xeon Gold 6152 プロセッサー (22コア、2.1GHz、30.25MB L3キャッシュ)

Intel Xeon Platinum 8168プロセッサー 24コア、2.7GHz、33MB L3キャッシュ)

したがって、お客様のDL380 Gen10サーバーが、より高いクロック周波数でより多くのアクティブコアを使用してワークロードを実行している場合、サポートされているIntelプロセッサのいずれかを搭載していれば、コアブースティングテクノロジーの恩恵を受けることができます。

質問: 14

お客様は既に20台のSASドライブを搭載したMSA 2060を所有しています。残りの4つのスロットにSSDドライブを追加することでパフォーマンスを向上させたいと考えています。4台のSSDドライブと一緒に販売しなければならない必須オプションは何ですか？

- A. HPE Advanced Data Services Suite ライセンス
- B. HPE PointNext アドバイザリーおよびプロフェッショナルサービス
- C. HPE MSAヘルスチェックツール
- D. HPE Data Services Cloud Console サブスクリプション

正解: [\(正解を表示します\)](#)

説明

HPEによると、このライセンスにより、HPE MSA 2060ストレージアレイのパフォーマンス階層化やRAID階層アフィニティなどの高度な機能が利用可能になります。これらの機能は、ホットデータをより高速なドライブに自動的に移動し、データを同じRAIDグループ1に保持することで、SSDドライブのパフォーマンス向上に役立ちます。

質問: 15

HPE InfoSightは、組織のITインフラストラクチャ管理にどのように役立つのでしょうか？

- A. 高度な分析機能と機械学習機能を提供することにより
- B. さまざまなIT管理および自動化ツールを提供することにより
- C. クラウドベースのIT管理ソリューションを提供することにより

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE InfoSightは、サーバー、ストレージ、ネットワークなどのITインフラストラクチャを管理するための高度な分析機能と機械学習機能を組織に提供します。これにより、組織はITの問題が深刻化する前に積極的に特定して解決できるだけでなく、ITリソースのパフォーマンスと健全性に関するリアルタイムの洞察を得ることができます。

質問: 16

顧客にHPE GreenLakeのメリットを説明する必要があります。

どのような詳細情報を提供すべきですか？

- A. HPE GreenLakeは、そのオープンな管理ポリシーにより、HPE、HPEパートナー、およびその他のサードパーティベンダーによる顧客管理を可能にします。
- B. HPE GreenLakeを使用すると、顧客はモバイルアプリケーションからポイントアンドクリックで自動プロビジョニングを行い、アカウントを管理できます。
- C. HPE GreenLakeは、スケールアップポリシーにより、追加費用なしで顧客に無限の拡張性を提供します。
- D. HPE GreenLakeは、従量課金制により、財務の柔軟性を高め、資本を解放し、コスト管理を改善できます。

正解: [\(正解を表示します\)](#)

従量課金制 HPE GreenLakeは、消費量に基づいたITモデルを提供し、大きな財務上のメリットをもたらします。実際の使用状況に合わせてコストを調整することで財務の柔軟性を高め、他の分野への投資に回せる資金を確保し、初期費用を削減して消費量に基づいた予測可能な月額料金を提供することで、コスト管理を向上させます。

参考文献：

HPE GreenLakeのメリット

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> **133**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 17

顧客は、クラウドネイティブアプリケーションをサポートし、同時に永続ストレージを備えたコンテナもサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としている。

どのプラットフォームをおすすめしますか？

A. ホートンワークス データ プラットフォーム

B. Hadoop

C. OpenStack Neutron

D. Kubernetes

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

* 要件の理解 :

顧客はオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としている。

クラウドネイティブアプリケーションをサポートする必要があります。

永続ストレージを備えたコンテナをサポートする必要がある。

* プラットフォームオプション:

Hortonworks Data Platform (A): これは主にビッグデータとHadoopベースのアプリケーションに焦点を当てており、コンテナオーケストレーションには対応していません。

Hadoop B) Hadoopは、ビッグデータの分散ストレージと処理のためのオープンソースフレームワークであり、コンテナオーケストレーションシステムではありません。

OpenStack Neutron (C): NeutronはOpenStackのネットワークコンポーネントであり、コンテナオーケストレーション向けには設計されていません。

Kubernetes D) Kubernetesは、クラウドネイティブアプリケーションと永続ストレージをサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションプラットフォームです。

* Kubernetes (D) が最適な理由:

クラウドネイティブのサポート :Kubernetesは、ホストのクラスタ全体にわたってコンテナ化されたアプリケーションを管理するように設計されており、アプリケーションコンテナのデプロイ、スケーリング、および運用を提供します。

永続ストレージ :Kubernetesは、永続ボリューム (PV) と永続ボリューム要求 (PVC) による永続ストレージをサポートし、さまざまなストレージバックエンドと統合します。

コミュニティとエコシステム :Kubernetesは広大なオープンソースコミュニティとエコシステムを有しており、クラウドネイティブアプリケーション向けに幅広いサポートとリソースを提供しています。

* 参照 :

Kubernetesドキュメント :Kubernetes永続ボリューム

Kubernetesの概要 :Kubernetesとは？

質問: 18

HPEを初めて利用するお客様が、VMware環境のハードウェアインフラストラクチャを刷新したいと考えています。お客様との打ち合わせの前に、お客様の環境をより深く理解するためにアセスメントを実施する必要があります。どの

HPEツールを使用すべきでしょうか？

A. OneView

B. クラウドフィジックス

C. グリーンレイククイックフォート

D. InfoSight

正解: **B** ([コメントを発表する](#))

CloudPhysicsは、VMware環境を包括的に評価し、最適化と近代化の機会を特定するためのツールです。また、CloudPhysicsは、顧客のワークロード要件に基づいて、HPEソリューションの発注準備が整った部品表を作成することも可能です。

他のオプションは、VMware環境の評価を実行するのに適していないようです。OneViewは、HPEサーバー、ストレージ、ネットワークを管理するためのツールです。GreenLake Quick Quoteは、HPE GreenLakeサービスの見積もりを作成するためのツールです。InfoSightは、HPEストレージシステムを監視および管理するためのツールです。

質問: 19

お客様は、新しいビッグデータ分析ソリューションをサポートするサーバーを必要としています。お客様は、並列処理能力と、多数のコアと大容量メモリを活用できるサーバーを求めています。どのサーバーをおすすめしますか？

- A. DL325
- B. SY480
- C. DL385
- D. DL380

正解: C ([コメントを発表する](#))

要件を理解する：

顧客は、新しいビッグデータ分析ソリューションをサポートするためのサーバーを必要としている。

このソリューションには並列処理機能が必要です。

コア数とメモリ容量の多さは、重要な要件です。

サーバーオプション:

DL325 A) ：仮想化およびI/O負荷の高いワークロード向けに設計されたシングルソケットサーバー。性能は高いものの、ビッグデータ分析に必要な高いコア数とメモリ容量の要求には、他の選択肢ほど効果的に対応できない可能性があります。

SY480 B) ：高密度環境向けに設計されたブレードサーバーですが、ビッグデータ分析向けの他のラックマウント型オプションと同等のコア数とメモリ容量を提供しない可能性があります。

DL385 C) コア数とメモリ容量を最大化するように最適化されたデュアルソケットサーバーで、ビッグデータ分析や並列処理ワークロードに適しています。

DL380 D) パフォーマンスと拡張性のバランスが取れた汎用性の高いデュアルソケットサーバーですが、DL385は特にコア数とメモリ容量を最大化するように設計されています。

DL385 C)が最適な理由：

高コア数 :DL385 Gen10 Plusサーバーは、AMD EPYCプロセッサをサポートしており、ビッグデータ分析で必要とされる並列処理に最適な、高コア数を実現しています。

メモリ容量：最大TBのメモリをサポートし、大規模なデータ処理タスクに必要な容量を確保します。

パフォーマンスを最適化 :DL385は、要求の厳しいワークロード向けに設計されており、ビッグデータ分析に必要なパフォーマンスを提供します。

参考文献：

HPE DL385 Gen10 Plusサーバー :HPE DL385 Gen10 Plus

ビッグデータ分析ソリューション :HPEビッグデータソリューション

HPEサーバーの比較 :HPE ProLiantサーバー

質問: 20

HPE Ezmeralとは何ですか？

- A. コンテナ管理プラットフォーム
- B. ハイブリッドクラウド管理ツール
- C. ネットワークセキュリティソリューション

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Ezmeralは、組織がコンテナ化されたアプリケーションをデプロイ、管理、拡張できるようにするコンテナ管理プラットフォームです。オンプレミス、クラウド、エッジなど、複数の環境にわたるコンテナを管理するための統合されたコントロールプレーンを提供します。また、HPE Ezmeralは高度な分析機能と機械学習機能も備えており、組織がコンテナ化されたアプリケーションからインサイトを容易に抽出できるようにします。

質問: 21

HPE ProLiant DL385 Gen10 Plusサーバーは、仮想化ワークロード向けに最適化されていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: **A** ([コメントを発表する](#))

HPE ProLiant DL385 Gen10 Plusサーバーは、仮想化ワークロード向けに最適化されており、仮想化環境において高いパフォーマンスと拡張性を提供します。VMwareやMicrosoft Hyper-Vをはじめとする幅広い仮想化テクノロジーをサポートするように設計されています。

質問: **22**

TapeAssure Advancedのレポート作成とデータ検証分析のための集中型プラットフォームを提供する必要があります。また、すべてのMSLデバイスのリモート管理、診断、および構成機能も必要です。

どのHPEユーティリティを使用すべきですか？

A. HPE StoreOnce

B. テープライブラリのコマンドビュー

C. スマートストレージ管理者

D. ライブラリおよびテープツール

正解: ([正解を表示します](#))

ライブラリおよびテープツール (L&TT) HPEライブラリおよびテープツールは、テープストレージ製品向けに設計された診断および管理ユーティリティです。すべてのMSL (モジュラースマートライブラリ) デバイスに対し、TapeAssure Advancedレポート作成、データ検証分析、リモート管理、診断、および構成のための集中プラットフォームを提供します。

参照：

HPEライブラリおよびテープツール

質問: **23**

顧客は、クラウドネイティブアプリケーションをサポートし、同時に永続ストレージを備えたコンテナもサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としている。

どのプラットフォームをおすすめしますか？

A. Kubernetes

B. Hadoop

C. OpenStack Neutron

D. ホートンワークス データ プラットフォーム

正解: **A** ([コメントを発表する](#))

質問: **24**

HPE Nimble Storageソリューションは、高性能ワークロード向けに設計されていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Nimble Storageは、要求の厳しいワークロード向けに高性能かつ低遅延を実現する、フラッシュ最適化ストレージソリューションです。仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI)、データベースアプリケーション、仮想化サーバー環境といった高性能ワークロード向けに設計されています。

質問: **25**

HPEのお客様がHPE ProLiantベースのNASソリューションの管理を簡素化するのに役立つ管理ツールはどれですか？

A. HPE StoreEasy管理コンソール

- B. HPE GreenLake Compute Ops Manager
- C. HPEストレージ管理ユーティリティv4
- D. HPEOneView

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE StoreEasy管理コンソール :このツールは、HPE StoreEasy NASソリューションの管理専用設計されています。ストレージ、共有、クォータ、その他のNAS固有の機能を管理するためのユーザーフレンドリーなインターフェースを提供し、お客様がHPE ProLiantベースのNASソリューションをより簡単に管理できるようにします。

参照 :
HPE StoreEasy管理コンソール

質問: 26
ドラッグアンドドロップ問題

各戦略に適切なスケーリング手法を対応させてください。

Scale-out

Scale-up

Answer Area

Add more servers to do the workload

Add more resources (such as processors and memory) to existing servers

Add an additional two-socket system to an existing VMware cluster

Add two additional processors to a four-socket system currently equipped with only two processors

正解:

Scale-out

Scale-up

Answer Area

Scale-out

Scale-up

Scale-out

Scale-up

Add more servers to do the workload

Add more resources (such as processors and memory) to existing servers

Add an additional two-socket system to an existing VMware cluster

Add two additional processors to a four-socket system currently equipped with only two processors

Explanation:
スケールアウト :これは、システムの容量とパフォーマンスを向上させるために、サーバーまたはノードを追加するスケーリング手法です。水平スケーリングとも呼ばれます。複数のサーバーにワークロードを分散させ、可用性と耐障害性を向上させるのに役立ちます。スケールアップ :これは、既存のサーバーまたはノードにリソース プロセッサ、メモリ、ストレージ、ネットワークなど)を追加して、容量とパフォーマンスを向上させるスケーリング手法です。垂直スケーリングとも呼ばれます。単一サーバーのパフォーマンスを向上させ、複数のサーバーを管理する複雑さを軽減するのに役立ちます。

質問: 27

お客様は、ディスク容量を最大限に活用できるファイル&プリントサーバーを必要としています。耐障害性は不要です。どのRAIDレベルを推奨すべきでしょうか？

- A. RAID 5
- B. RAID 6
- C. RAID 0
- D. RAID 1

正解: [\(正解を表示します\)](#)

RAID 0 は、アレイ内のすべてのドライブにデータをストライピングすることで、それらの容量を効果的に結合し、より大きく高速なストレージ ユニットを作成するため、ディスク容量を最大化するのに最適な選択肢です。RAID 0 は冗長性や耐障害性を提供しないため、ディスク領域の 100% をストレージに使用し、容量利用効率の点で最も効率的です 123。

ただし、RAID 0はドライブの故障に対する保護機能を提供しないことに注意が必要です。1台のドライブが故障すると、RAID 0アレイ上のすべてのデータが失われる可能性があります。したがって、RAID 0はディスク容量を最大化できますが、耐障害性が問題とならず、データが定期的にバックアップされているか、重要でない場合にのみ使用すべきです。

質問: 28

お客様は、現在使用しているレガシーアプリケーションをクラウドネイティブアプリケーションに移行したいと考えています。新しいアプリケーションは、パブリッククラウド環境でエンドユーザーに近い場所でWebベースのユーザーインターフェースを実行し、重要なデータはオンプレミスに保持する必要があります。

どの導入モデルを使用すべきでしょうか？

- A. クラウドサービスオンプレミス
- B. ハイブリッドクラウド
- C. パブリッククラウドのみ
- D. 従来のオンプレミス型ITのみ

正解: B ([コメントを発表する](#))

* 要件の理解：

顧客は、既存のレガシーアプリケーションをクラウドネイティブアプリケーションに近代化したいと考えている。

新しいアプリケーションは、エンドユーザーにより近い場所で動作するウェブベースのユーザーインターフェース (UI) を備えている必要がある。

セキュリティ、コンプライアンス、またはパフォーマンス上の理由から、重要なデータは社内に保管する必要があります。

* 展開モデルのオプション:

クラウドサービスオンプレミス A) これは通常、オンプレミスのデータセンターでクラウドのようなサービスを実行することを指し、パブリッククラウドでエンドユーザーに近い場所でUIを実行するという要件を満たしません。

ハイブリッドクラウド B) このモデルは、パブリッククラウドとオンプレミスのリソースを統合し、エンドユーザーに近いパブリッククラウド上でUIを実行できる一方、重要なデータはオンプレミスに保持されます。

パブリッククラウドのみ C) これは、すべてをパブリッククラウドでホストすることを意味し、重要なデータをオンプレミスに保持するという要件を満たしません。

従来のITオンプレミスのみ D) これは、すべてのコンポーネントをオンプレミスに保持し、WebベースのUIにパブリッククラウドの利点を活用しないことを意味します。

* ハイブリッドクラウド B) が最適な理由：

柔軟性と近接性 ハイブリッドクラウドでは、WebベースのUIをパブリッククラウドに展開できるため、エンドユーザーに対して低遅延かつ高性能なサービスを提供します。

データ主権とコンプライアンス：重要なデータはオンプレミスに保持できるため、セキュリティとコンプライアンスの要件を満たすことができます。

両方の利点を兼ね備えています。パブリッククラウドのスケラビリティと柔軟性、そしてオンプレミスインフラストラクチャの制御性とセキュリティを両立させています。

* 参照：

HPEのハイブリッドクラウドソリューション HPEハイブリッドクラウドソリューション

ハイブリッドクラウドのメリット ハイブリッドクラウドとは？

質問: 29

HPEハードウェアコンポーネントの定価を素早く10万ドル引き上げたい場合。

クイック見積もり機能を持つ事前保存ツールはどれですか？

- A. HPEスマートCID
- B. HPE CloudPhysics
- C. HPE地震
- D. HPE製品カタログ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

説明

このツールにはクイック見積もり機能があり、製品番号を入力するか、製品リストから選択することで、HPEハードウェアコンポーネントの定価をすばやく調べることができます。また、複数の製品を見積もりに追加して、ファイルにエクスポートしたり、自分や他の人にメールで送信したりすることもできます。

質問: 30

お客様は25台の仮想マシンを導入する必要があり、コンピューティング、ストレージ、データ保護が統合されたソリューションを求めています。お客様にとって最適なプラットフォームは何でしょうか？

- A. HPE Apolloサーバー製品群
- B. HPE SimpliVityプラットフォーム
- C. HPE Ezmeralコンテナプラットフォーム
- D. HPE Synergyプラットフォーム

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE SimpliVityプラットフォーム :このハイパーコンバージドインフラストラクチャソリューションは、コンピューティング、ストレージ、データ保護を統合したパッケージを提供します。仮想マシンの展開に最適化されており、管理も簡素化されているため、統合されたデータ保護機能を備えた25台の仮想マシンを展開するのに最適な選択肢です。

参照：

HPE SimpliVity

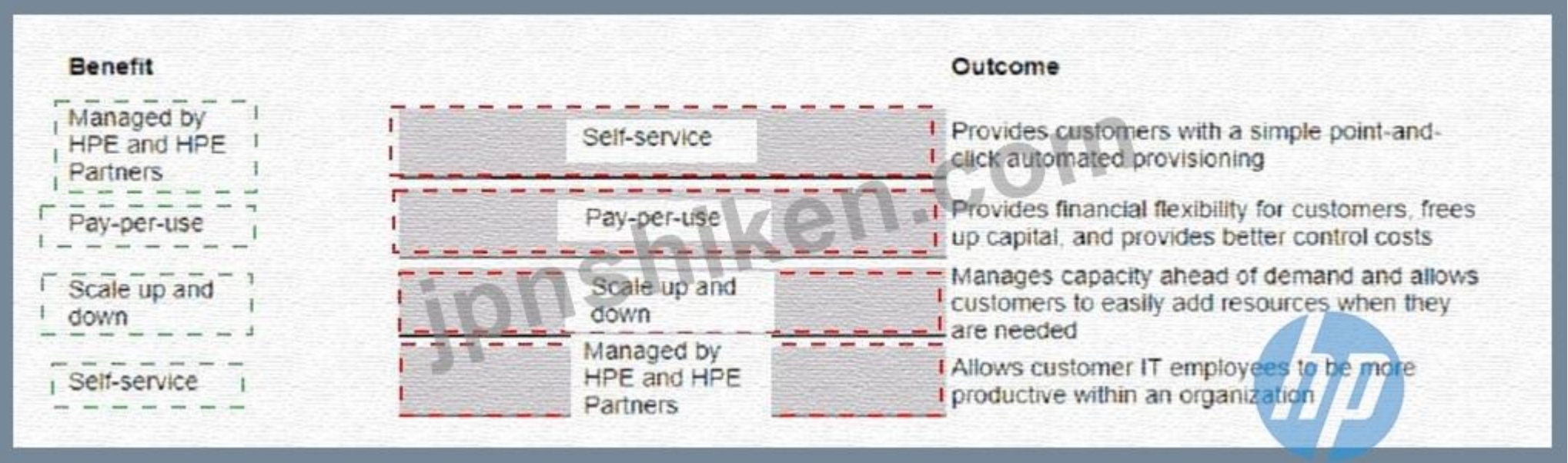
質問: 31

お客様から、HPE GreenLakeの従量課金モデルがもたらすメリットについて説明してほしいとの依頼がありました。

GreenLakeのメリットと、それによって得られる成果を照らし合わせてください。

Benefit		Outcome
Managed by HPE and HPE Partners		Provides customers with a simple point-and-click automated provisioning
Pay-per-use		Provides financial flexibility for customers, frees up capital, and provides better control costs
Scale up and down		Manages capacity ahead of demand and allows customers to easily add resources when they are needed
Self-service		Allows customer IT employees to be more productive within an organization

正解:



Explanation:

HPEおよびHPEパートナーによる管理 :お客様のIT担当者が組織内でより生産的に業務を行えるようにします。従量課金制 :お客様に財務上の柔軟性を提供し、資本を解放し、コスト管理を改善します。スケールアップとスケールダウン : 需要に先んじてキャパシティを管理し、お客様が必要なときにリソースを簡単に追加できるようにします。セルフサービス :お客様にシンプルなポイントアンドクリックによる自動プロビジョニングを提供します。

https://www.hpe.com/psnow/doc/a00029675enw?jumpid=in_lit-psnow-red

<https://www.techtarget.com/searchdatacenter/feature/What-is-HPE-GreenLake-and-how-does-it-work>

<https://www.turn-keytechnologies.com/blog/article/how-hpe-greenlakes-consumption-model-is-transforming-networks/>

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> **133**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **32**

お客様は、新たに設置されたCX6300スイッチに複数のホストが接続されており、それらのホスト間で通信を行う必要があります。

どの必須措置を実行する必要がありますか？

A. ホストが接続されているポートで「シャットダウンしない」コマンドを実行する必要があります。

B. すべてのスイッチは、ポートでの通信を許可する前に、ホスト名と管理IPアドレスが割り当てられている必要があります。

C. 通信を行うには、スイッチをHPE Aruba Centralに登録する必要があります。

D. 通信を有効にするには、そのスイッチの各ポートにVLANを設定する必要があります。

正解: **A** ([コメントを发表する](#))

質問: **33**

HPE GreenLakeは、ITリソースの利用量に基づいたモデルですか？

A. はい

B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

HPE GreenLakeは、実際の使用量に基づいてITリソースの料金を支払うことができる従量課金モデルです。ITリソースのプロビジョニングにおいて柔軟かつ拡張性の高いアプローチを提供し、組織がIT支出をビジネスニーズに合わせられるようにします。HPE GreenLakeは、IaaS (Infrastructure-as-a-Service)、PaaS (Platform-as-a-Service)、SaaS (Software-as-a-Service) など、幅広いサービスを提供します。

質問: **34**

今後2年間で、お客様は従業員数を25名から75名に増やす計画です。現在、サーバーラックのスペースが限られているため、事業拡大に伴い追加のサーバーを購入する必要があります。

どのサーバータイプをおすすめしますか？

A. シナジー12000

B. ML 350

C. DL360

D. アポロ4200

正解: ([正解を表示します](#))

説明

これは、HPE ProLiant DL360 Gen10サーバーが、セキュリティ、俊敏性、柔軟性を妥協なく実現するラックサーバーだからです。最大60%のパフォーマンス向上と27%のコア数増加を実現するIntel Xeon Scalableプロセッサに加え、最大3.0TBの容量をサポートし、最大82%のパフォーマンス向上を実現する2933MT/sのHPE DDR4 SmartMemoryを搭載しています。1 また、設置面積が小さく、限られたスペースにも設置可能です。

質問: **35**

GreenLake as-a-Serviceの「バッファ」とは何ですか？

A. HPEが管理およびログ用にインストールした容量

B. GreenLake CentralがHPEのアップグレードおよびファームウェアアップデート用に予約している容量

C. システム障害発生時に備えてシステムによって設置 確保される容量

D. HPEによってインストールされ、必要に応じて使用できる容量

正解: ([正解を表示します](#))

概念を理解する：

HPE GreenLakeにおける「バッファ」とは、サービスとして提供されるモデル内で提供される追加容量を指します。

バッファオプション:

A: 管理およびログ用の容量: 必要ではありますが、これは特に「バッファ」とは呼ばれません。B: 障害発生時の予約容量: 重要ですが、GreenLake のコンテキストにおける「バッファ」の主な目的ではありません。

C：消費に利用可能な容量 :これはGreenLakeの「バッファ」の概念と一致しており、予備容量が事前にインストールされており、需要の増加に応じて使用できます。

D: アップグレードとアップデート用に予約されています。「バッファ」とは特に呼ばれていません。Cが正解である理由:

オンデマンド可用性 :バッファ容量は事前にインストールされており、すぐに利用できるため、顧客は追加のインフラストラクチャがプロビジョニングされるのを待つことなく、迅速に拡張できます。

柔軟性：予期せぬ需要増加に対応できる十分な能力を常に確保します。

参考文献：

HPE GreenLakeの概要 :HPE GreenLake

HPE GreenLake Buffer 容量の理解: HPE GreenLake Buffer

質問: **36**

HPE ProLiant for Microsoft Azure Stack HCIとは何ですか？

A. ハイパーコンバージドインフラストラクチャソリューション

B. クラウド管理プラットフォーム

C. ネットワークセキュリティツール

正解: ([正解を表示します](#))

HPE ProLiant for Microsoft Azure Stack HCIは、組織がオンプレミス環境で仮想化されたワークロードを実行できるようにするハイパーコンバージドインフラストラクチャソリューションです。統合されたバックアップおよび災害復旧機能を備え、可用性と回復性に優れたインフラストラクチャを提供します。

質問: 37
 展示内容を確認する：

HPE Smart Array P 4 16 ie - m SR Gen10 Controller

画像内の色付き枠で囲まれた各頭字語に、適切な定義を対応させてください。

正解:

Box		Definition
"P"	"P"	Class of Raid Controller
"4"	"m"	Controller Type (form factor)
"16"	"4"	Number of SAS lanes
"ie"	"ie"	Port Type
"m"	"16"	Smart Array Series

質問: 38
 RAIDレベルを容量オーバーヘッドに合わせて選択してください。（各プシヨンは1回、複数回、または全く使用しない場合があります。）

Capacity of four drives

Capacity of two drives

Answer Area

RAID 60 with two parity groups

RAID 50 with two parity groups

RAID 10 with four drives

RAID 1 ADM with three drives

正解:

Capacity of four drives

Capacity of two drives

Answer Area

Capacity of four drives

Capacity of four drives

Capacity of two drives

Capacity of two drives

RAID 60 with two parity groups

RAID 50 with two parity groups

RAID 10 with four drives

RAID 1 ADM with three drives

Explanation:

RAID 60 (パリティグループ2つ) 4台のドライブの容量

RAID 50 (パリティグループ2つ) 4台のドライブの容量

4台のドライブによるRAID 10 2台のドライブの容量

3台のドライブを使用したRAID 1 ADM 2台のドライブの容量

2つのパリティグループを使用したRAID 60構成:

RAID 60は、RAID 6とRAID 0を組み合わせたものです。耐障害性を高めるためにダブルパリティ (RAID 6)を、パフォーマンス向上のためにストライピング (RAID 0)を使用します。

パリティグループが2つあるということは、RAID 6アレイが2セット存在し、各セットに2台のパリティドライブが必要になることを意味します。

したがって、容量オーバーヘッドはパリティ用に使用される4台のドライブに相当する。

2つのパリティグループを使用したRAID 50構成:

RAID 50は、RAID 5とRAID 0を組み合わせたものです。耐障害性のためにシングルパリティ (RAID 5)を、パフォーマンスのためにストライピング (RAID 0)を使用します。

パリティグループが2つあるということは、RAID 5アレイが2セット存在し、各セットに1台のパリティドライブが必要になることを意味します。

したがって、容量オーバーヘッドはドライブ2台分に相当するが、両グループを考慮すると、ドライブ4台分に相当する。

4台のドライブを使用したRAID 10構成:

RAID 10は、RAID 1とRAID 0を組み合わせたものです。RAID 10は、データをミラーリング (RAID 1)し、ストライピング (RAID 0)します。

4台のドライブを使用する場合、RAID 10は実質的に2台のドライブをデータ用、残りの2台のドライブをミラーリングコピー用として使用します。

したがって、容量オーバーヘッドはドライブ2台分に相当する。

3台のドライブを使用したRAID 1構成のADM:

RAID 1 ADM (Advanced Data Mirroring)は通常3台のドライブを使用し、各データは3台すべてのドライブにミラーリングされます。

したがって、容量オーバーヘッドは、ミラーリングに2台のドライブを使用する場合と同等の容量となる。

質問: 39

HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plusサーバーでリモート管理を使用するために必要なものは何ですか？

A. データセンターケアサポート

B. iLO標準ライセンス

C. HPE InfoSight

D. iLOイネーブルメントキット

正解: [\(正解を表示します\)](#)

iLO有効化キット :HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plusには、デフォルトでは統合型Lights-Out (iLO) 機能は搭載されていません。リモート管理機能を有効にするには、iLO機能に必要なハードウェアとライセンスを提供するiLO有効化キットをインストールする必要があります。

参照：

HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plus ユーザーガイド

質問: 40

次のうち、クラウドコンピューティングの重要な原則はどれですか？

- A. 静的リソース割り当て
- B. 拡張性に限界がある
- C. シングルテナントアーキテクチャ
- D. 弾性

正解: [\(正解を表示します\)](#)

弾力性とは、クラウドコンピューティングシステムがアプリケーションやワークロードの変化するニーズに基づいて、コンピューティングリソースを動的に割り当てたり、割り当てを解除したりする能力を指します。これにより、ユーザーはインフラストラクチャに大きな変更を加えることなく、必要に応じてリソースを迅速にスケールアップまたはスケールダウンできます。弾力性はクラウドコンピューティングの重要な機能です。なぜなら、組織は必要なリソースを必要な時にのみ支払うことでコストを削減でき、ITインフラストラクチャの過剰プロビジョニングや不足プロビジョニングを回避できるからです。

質問: 41

お客様は、自社開発アプリケーションをサポートするハードウェアプラットフォームを求めています。高性能なローカルストレージと低遅延も必須条件です。これらの要件を満たすドライブ技術はどれでしょうか？

- A. NVMe
- B. 15K SAS
- C. SATA 6G
- D. 12G SAS

正解: A [\(コメントを発表する\)](#)

質問: 42

ドラッグアンドドロップ問題

データ保存の基本的な方法にプロトコルを一致させてください。（各オプションは、1回、複数回、または全く使用しない場合があります。）

NAS

SAN

Answer Area

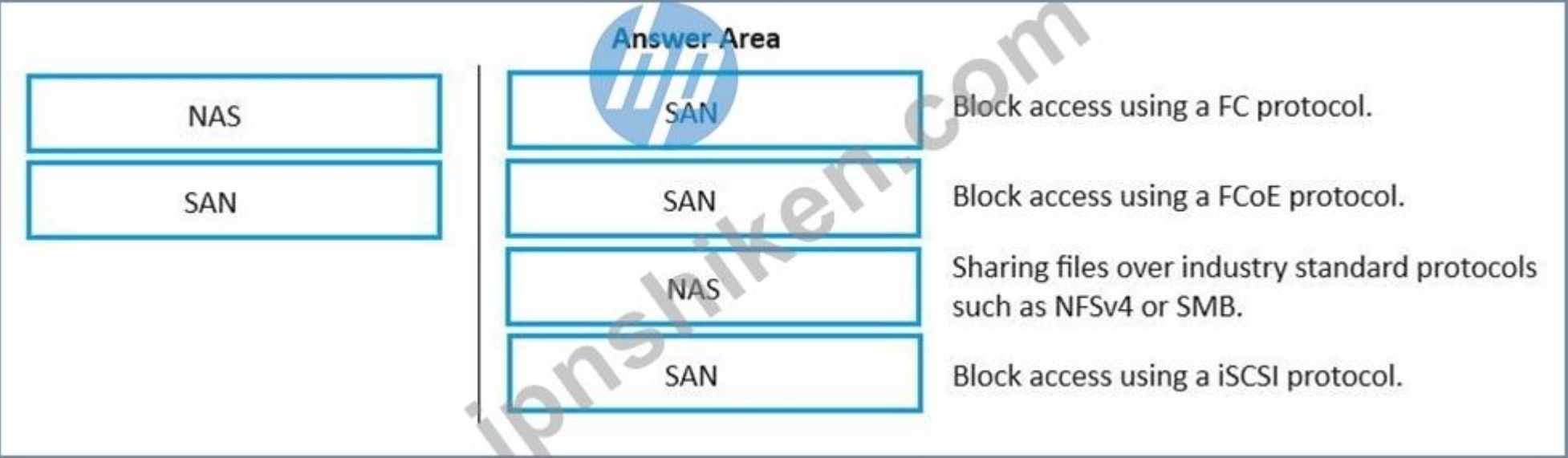
Block access using a FC protocol.

Block access using a FCoE protocol.

Sharing files over industry standard protocols such as NFSv4 or SMB.

Block access using a iSCSI protocol.

正解:



Explanation:

HPEのウェブサイトによると、NASはNetwork Attached Storageの略で、ネットワーク経由でデータへのファイルレベルのアクセスを提供するストレージシステムです。NASデバイスは、NFSv4やSMBなどのプロトコルを使用してクライアントとファイルを共有します。NASデバイスは通常、独自のファイルシステムとオペレーティングシステムを備えており、複数のユーザーとアプリケーションをサポートできます。

SANはストレージエリアネットワークの略で、専用ネットワークを介してデータへのブロックレベルのアクセスを提供するネットワークです。SANデバイスは、FC、FCoE、iSCSIなどのプロトコルを使用して、データのブロックをサーバーに転送します。SANデバイスは独自のファイルシステムを持たず、データの管理はサーバーに依存します。SANデバイスは通常、ミッションクリティカルなアプリケーションに対して高いパフォーマンスと可用性を提供します。

質問: 43

お客様はAMDプラットフォームに標準化しており、新しい1Uサーバーを求めています。
どのサーバーをおすすめしますか？

- A. DL365
- B. DL360
- C. DL385
- D. DL560

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE ProLiant DL365 Gen11サーバーは、AMD 3D V-Cacheテクノロジー¹を搭載したAMD EPYC 9004シリーズプロセッサを搭載した1Uシングルプロセッササーバーです。仮想化、クラウドコンピューティング、データ分析、AIなど、多様なワークロードに対して高いパフォーマンス、セキュリティ、拡張性を提供するように設計されています。

/ML1. HPE ProLiant DL365 Gen11サーバーは、最大64コア、4TBのメモリ、12台のNVMeドライブ、および8つのPCIe Gen4スロット1をサポートします。また、HPE iLO 5コントローラー、HPE Smart Arrayコントローラー、HPE SmartMemory、およびHPE Silicon Root of Trustを搭載し、管理性、セキュリティ、および信頼性を強化しています¹。

HPE ProLiant DL360 Gen11サーバーは、Intel Xeon Scalableプロセッサファミリー²を搭載した1Uデュアルプロセッササーバーです。仮想化、クラウドコンピューティング、データベース、AI/ML²などの多様なワークロードに対して、パフォーマンス、セキュリティ、柔軟性を提供するように設計されています。HPE ProLiant DL360 Gen11サーバーは、最大40コア、3.2TBのメモリ、10台のNVMeドライブ、6つのPCIe Gen4スロット2をサポートします。また、HPE iLO 5コントローラー、HPE Smart Arrayコントローラー、HPE SmartMemory、HPE Silicon Root of Trustを搭載し、管理性、セキュリティ、信頼性を強化しています²。

HPE ProLiant DL385 Gen11サーバーは、AMD 3D V-Cacheテクノロジー³を搭載したAMD EPYC 9004シリーズプロセッサを搭載した2Uデュアルプロセッササーバーです。仮想化、クラウドコンピューティング、データ分析、AIなど、多様なワークロードに対して高いパフォーマンス、セキュリティ、拡張性を提供するように設計されています。

HPE ProLiant DL385 Gen11サーバーは、最大128コア、8TBのメモリ、24台のNVMeドライブ、16個のPCIe Gen4スロット3をサポートします。また、HPE iLO 5コントローラー、HPE Smart Arrayコントローラー、HPE SmartMemory、HPE Silicon Root of Trustを搭載し、管理性、セキュリティ、信頼性を強化しています³。

HPE ProLiant DL560 Gen11サーバーは、Intel Xeon Platinumプロセッサファミリー⁴を搭載した2U、4プロセッササーバーです。データベース、ERP、CRM、AI/ML⁴などのミッションクリティカルなワークロード向けに、パフォーマンス、セキュリティ、拡張性を提供するように設計されています。HPE ProLiant DL560 Gen11サーバーは最大で

112コア、12TBのメモリ、12台のNVMeドライブ、12個のPCIe Gen4スロットを搭載しています4。さらに、HPE iLO 5コントローラ、HPE Smart Arrayコントローラ、永続メモリをサポートするHPE SmartMemory（最大6TB）、および管理性、セキュリティ、信頼性を強化するHPE Silicon Root of Trustも備えています4。

したがって、顧客がAMDプラットフォームを標準としており、新しい1Uサーバーを希望する場合、最適な選択肢はHPE ProLiant DL365 Gen11サーバーです。このサーバーは、AMD EPYCプロセッサを搭載したシングルプロセッササーバーの中で、コア数（64）、メモリ容量（4TB）、NVMeドライブサポート数（12）が最も優れています。他のサーバーは、Intelプロセッサを使用しているか、フォームファクタが大きくなっています（2U）。

質問: 44

お客様は従業員5名の小規模企業で、ファイルおよび印刷ワークロード用のタワー型サーバーを必要としています。

どのサーバーシリーズを使用すべきでしょうか？

- A. シナジーシリーズ
- B. MLシリーズ
- C. DLシリーズ
- D. アポロシリーズ

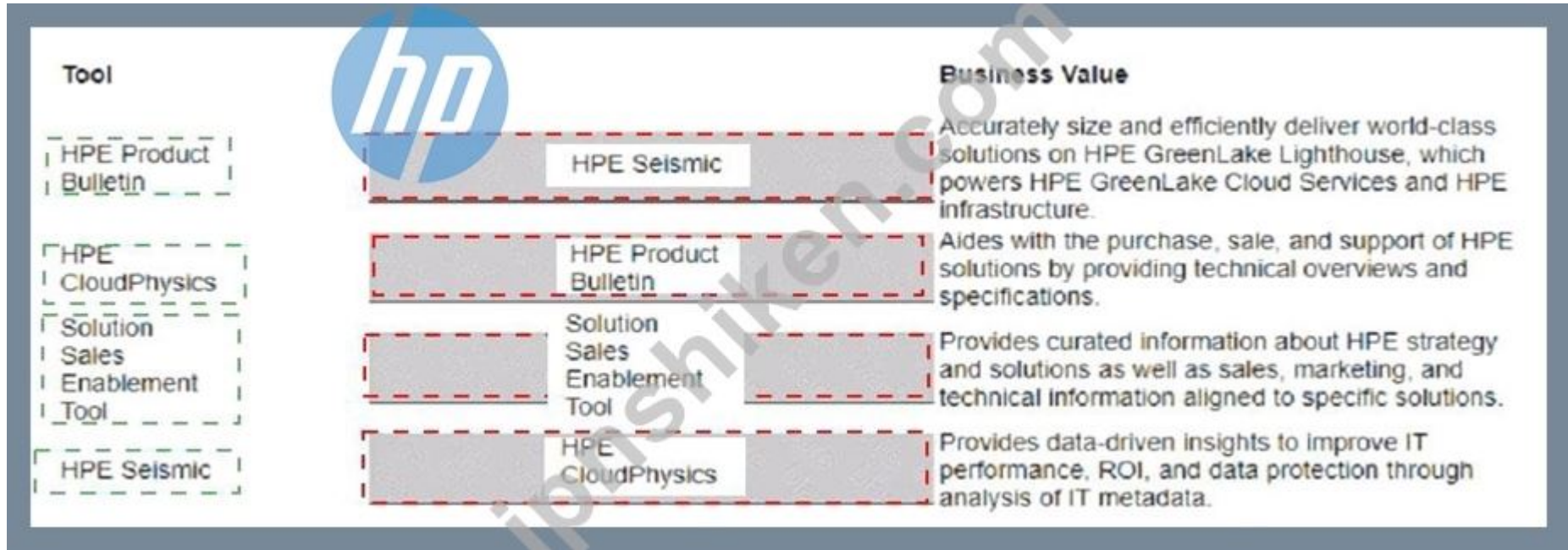
正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 45

各HPEツールと、それらが持つビジネス上の価値を照らし合わせてください。

Tool		Business Value
HPE Product Bulletin		Accurately size and efficiently deliver world-class solutions on HPE GreenLake Lighthouse, which powers HPE GreenLake Cloud Services and HPE infrastructure.
HPE CloudPhysics		Aides with the purchase, sale, and support of HPE solutions by providing technical overviews and specifications.
Solution Sales Enablement Tool		Provides curated information about HPE strategy and solutions as well as sales, marketing, and technical information aligned to specific solutions.
HPE Seismic		Provides data-driven insights to improve IT performance, ROI, and data protection through analysis of IT metadata.

正解:



Explanation:

HPE製品情報：技術概要 仕様を提供することで、HPEソリューションの購入、販売、およびサポートを支援します。

HPE CloudPhysics：ITメタデータの分析を通じて、データに基づいた洞察を提供し、ITパフォーマンス、ROI、およびデータ保護を向上させます。

ソリューション販売支援ツール：HPEの戦略とソリューションに関する厳選された情報に加え、特定のソリューションに合わせた販売、マーケティング、技術情報を提供します。

HPE Seismic：HPE GreenLakeクラウドサービスとHPEインフラストラクチャを支えるHPE GreenLake Lighthouse上で、世界クラスのソリューションを正確にサイジングし、効率的に提供します。

HPE製品速報：<https://h20195.www2.hpe.com/v2/GetDocument.aspx?docname=c04123144> HPE CloudPhysics：<https://www.hpe.com/us/en/storage/cloudphysics.html> ソリューション販売支援ツール：<https://sset.ext.hpe.com/> HPE

Seismic：<https://www.hpe.com/us/en/newsroom/blog-post/2021/02/hpe-reimagines-customer-and-partner-experience-with-software-and-data-driven-insights.html>

質問: 46

HPEを初めて利用する顧客が、VMware環境のハードウェアインフラストラクチャを刷新したいと考えています。

顧客と会う前に、顧客の環境をよりよく理解するためにアセスメントを実施する必要があります。どのHPEツールを使用すべきでしょうか？

- A. OneView
- B. クラウドフィジックス
- C. グリーンレイククイッククォート
- D. InfoSight

正解: (正解を表示します)

CloudPhysicsは、VMware環境を包括的に評価し、最適化と近代化の機会を特定するためのツールです。また、CloudPhysicsは、顧客のワークロード要件に基づいて、HPEソリューションの発注準備が整った部品表を作成することも可能です。

他のオプションは、VMware環境の評価を実行するのに適していないようです。OneViewは、HPEサーバー、ストレージ、ネットワークを管理するためのツールです。GreenLake Quick Quoteは、HPE GreenLakeサービスの見積もりを作成するためのツールです。InfoSightは、HPEストレージシステムを監視および管理するためのツールです。

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%ディスカウント、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 47

お客様は、レイヤー3ネットワークルーティングの問題のトラブルシューティングに関するサポートを必要としています。

どのコマンドを使用すべきですか？

- A. LLDP ネイバー情報を表示
- B. トレースルート
- C. snow startup-config
- D. config-router

正解: **B** ([コメントを發表する](#))

説明

これは、tracert コマンドが IP ネットワーク上のパケットの経路をトレースするネットワーク診断ツールであるためです。このコマンドは、パケットが送信元デバイスから宛先デバイスまでたどる経路を示し、経路上のルーターやスイッチの IP アドレス、パケットの往復時間、パケットの損失やエラーなどの情報を表示します。1 パケットがドロップまたは遅延する場所を特定することで、レイヤ 3 ネットワークのルーティングの問題のトラブルシューティングに役立ちます。

質問: **48**

お客様は従業員5名の小規模オフィスを経営しており、ファイルおよび印刷ワークロードに対応するタワー型サーバーを必要としています。どのサーバーシリーズを使用すべきでしょうか？

- A. アポロシリーズ
- B. シナジーシリーズ
- C. MLシリーズ
- D. DLシリーズ

正解: ([正解を表示します](#))

MLシリーズ :HPE ProLiant MLシリーズサーバーはタワー型サーバーとして設計されており、小規模オフィスに最適です。ファイルおよび印刷ワークロードに必要なパフォーマンスと拡張性を備えながら、小規模オフィス環境での管理と導入が容易です。

参照：

HPE ProLiant MLシリーズ

質問: **49**

お客様は、単一のWindows ServerアプライアンスにVeeam Backup & Replication Serverと新しいローカルVeeam Data Repositoryをインストールしたいと考えています。このお客様にとって最適なHPEソリューションはどれでしょうか？

- A. HPE SimpliVity
- B. HPE StoreEasy 1660
- C. HPE StoreOnce 3660
- D. HPE MSA 2060 Gen6

正解: **B** ([コメントを發表する](#))

HPE StoreEasy 1660 :これは、Veeam Backup & Replication ServerとVeeam Data Repositoryをホストするのに最適なネットワーク接続ストレージ (NAS) ソリューションです。ファイルとアプリケーションのストレージを単一の管理しやすいプラットフォームで提供し、Windows Server環境でバックアップとレプリケーションのタスクを統合する必要のある中小企業に適しています。

参考文献：

HPE StoreEasy 1660ストレージ

質問: **50**

お客様は、ワークロードを実行するための、セキュリティが高くコスト効率の良い、24個のドライブスロットを備えたシングルソケットサーバーを求めています。これらの要件を満たすサーバーはどれでしょうか？

- A. HPE ProLiant DL325 Gen10 Plus v2サーバー

- B. HPE ProLiant DL345 Gen10 Plusサーバー
- C. HPE ProLiant DL365 Gen10 Plusサーバー
- D. HPE ProLiant ML110 Gen10サーバー

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE ProLiant DL345 Gen10 Plusサーバー :このサーバーは、高いセキュリティとコスト効率を実現するように設計されており、シングルソケット構成と最大24個のドライブスロットをサポートします。十分なストレージ容量と堅牢なパフォーマンスを備え、様々なワークロードを実行するための要件を満たします。

参考文献 :

HPE ProLiant DL345 Gen10 Plus

質問: **51**

お客様は既に20台のSASドライブを搭載したMSA 2060を所有しています。残りの4つのスロットにSSDドライブを追加することでパフォーマンスを向上させたいと考えています。4台のSSDドライブと一緒に販売しなければならない必須オプションは何ですか？

- A. HPE Advanced Data Services Suite ライセンス
- B. HPE PointNext アドバイザリーおよびプロフェッショナルサービス
- C. HPE MSAヘルスチェックツール
- D. HPE Data Services Cloud Console サブスクリプション

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPEによると、このライセンスにより、HPE MSA 2060ストレージアレイのパフォーマンス階層化やRAID階層アフィニティなどの高度な機能が利用可能になります1。これらの機能は、ホットデータをより高速なドライブに自動的に移動し、データを同じRAIDグループ1上に保持することで、SSDドライブのパフォーマンス向上に役立ちます。

質問: **52**

HPE Ezmeral Container Platformは、組織がコンテナ化されたアプリケーションを管理する上でどのように役立つのでしょうか？

- A. コンテナとKubernetesクラスタを管理するための統一プラットフォームを提供することにより
- B. コンテナ化ツールとサービスを幅広く提供することで
- C. クラウドベースのコンテナ管理ソリューションを提供することにより

正解: **A** ([コメントを発表する](#))

HPE Ezmeral Container Platformは、ハイブリッドクラウド環境全体でコンテナとKubernetesクラスタを管理するための統合プラットフォームを組織に提供します。これにより、組織はコンテナ化されたアプリケーションを大規模に展開および管理できるだけでなく、高度なセキュリティ、監視、および自動化機能も利用できます。HPE Ezmeral Container Platformは、他のHPEツールやサードパーティ製ツールとの統合もサポートしており、組織はコンテナ管理業務をより容易に効率化できます。

質問: **53**

ストレージ管理ユーティリティv4で提供される新機能は何ですか？

- A. 自律神経
- B. 自動ファイル分類
- C. 推奨ファームウェアの新バージョンを自動的にインストールします
- D. アクティブなファームウェアバージョンの切り替えが簡単

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE MSAストレージソリューションの実装コースのモジュール4で取り上げられるトピックの1つに、「MSAにおけるファームウェアアップデートプロセスの説明」があります。これは、ファームウェアアップデートがストレージ管理ユーティリティv4を使用して実行できるメンテナンス作業であることを示唆しています。

質問: **54**

HPE Primeraは、組織のデータストレージパフォーマンス向上にどのように役立つのでしょうか？

- A.** フラッシュストレージ技術を使用してデータアクセス速度を向上させます
- B.** ソフトウェア定義ネットワーク機能を提供することで、ネットワークトラフィックを最適化します。
- C.** 機械学習を用いてストレージ管理を自動化する
- D.** すべてのストレージリソースを管理するための統一インターフェースを提供することにより

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Primeraは、フラッシュストレージ技術を採用し、高いパフォーマンスと低遅延を実現するエンタープライズクラスのストレージソリューションです。自律運用やクラウドベースの分析機能などを備え、組織のストレージパフォーマンスの最適化と管理の簡素化を支援します。

質問: **55**

HPE Cloud Volumes Backupはどのようにデータを保護するのですか？

- A.** データを複数のデータセンターに複製することによって
- B.** 転送中および保存中のデータを暗号化することによって
- C.** 機械学習を用いてデータ内の異常を検出する

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Cloud Volumes Backupは、クラウドベースのバックアップおよび災害復旧ソリューションであり、転送中および保存中のデータを暗号化することで保護します。業界標準の暗号化アルゴリズムを使用することで、データのセキュリティを確保し、不正アクセスから保護します。

質問: **56**

ホットスポットに関する質問

GreenLake Cloud PlatformダッシュボードからCompute Ops Management (COM)に接続します。管理対象のサーバーが見つかりません。

COM に表示されるように、サーバーを追加できる場所をクリックしてください。

Answer Area

Featured Applications

Aruba Central
Network management system designed to simplify the deployment and maintenance of Aruba wired and wireless infrastructure at scale.
[Get Started](#)
View Networking Products

Data Services Cloud Console
Data Services Cloud Console
[Launch](#)
View Storage Products

Compute Ops Management
Securely manage your compute infrastructure, wherever it lives.
[Launch](#)
View Compute Products

HPE GreenLake Central
Manage your cloud services and view usage, cost, and more.
[Launch](#)
View Cloud Products

HPE InfoSight
AI-driven intelligence across servers, storage, virtual machines and more.
[Launch](#)

HPE GreenLake Developer Portal
Integrate apps and services.
[Launch](#)

Invite Users
Send a sign-up link to users so you can collaborate with your team.
[Send an Invite](#)

Assign User Access
Assign a custom role or built-in roles to your team.
[Assign Roles](#)

Recommended for You

HPE GreenLake for Aruba networking
In-depth intelligence and insights on your network-as-a-service consumption.
[Learn More](#)

Get the latest news about HPE GreenLake
Get weekly news on releases, updates, and more as we make HPE GreenLake the go-to edge-to-cloud platform.
[Subscribe Now](#)

正解:

Aruba Central
Network management system designed to simplify the deployment and maintenance of Aruba wired and wireless infrastructure at scale.
[Get Started](#)
View Networking Products

Data Services Cloud Console
Data Services Cloud Console
[Launch](#)
View Storage Products

Compute Ops Management
Securely manage your compute infrastructure, wherever it lives.
[Launch](#)
View Compute Products

HPE GreenLake Central
Manage your cloud services and view usage, cost, and more.
[Launch](#)
View Cloud Products

HPE InfoSight
AI-driven intelligence across servers, storage, virtual machines and more.
[Launch](#)

HPE GreenLake Developer Portal
Integrate apps and services.
[Launch](#)

Invite Users
Send a sign-up link to users so you can collaborate with your team.
[Send an Invite](#)

Assign User Access
Assign a custom role or built-in roles to your team.
[Assign Roles](#)

Recommended for You

HPE GreenLake for Aruba networking
In-depth intelligence and insights on your network-as-a-service consumption.
[Learn More](#)

Get the latest news about HPE GreenLake
Get weekly news on releases, updates, and more as we make HPE GreenLake the go-to edge-to-cloud platform.
[Subscribe Now](#)

質問: **57**

自動化された災害復旧機能が必要なHPE SimpliVity環境では、どのライセンスが必要ですか？

- A.** Veeam Backup & Replication
- B.** VMware Site Recovery Manager
- C.** HPE ピアパーシステンス
- D.** HPE RapidDR

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE RapidDR: このライセンスは正しいです。HPE RapidDRは、HPE SimpliVity上の本番サイトからリカバリサイトへ、事前に構成された仮想マシン群のフェイルオーバーを自動化する災害復旧オーケストレーションツールです。HPE SimpliVityに組み込まれているバックアップおよびレプリケーション機能を活用し、災害復旧プロセスを簡素化します。HPE SimpliVityは、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、データサービスを単一のプラットフォームに統合したハイパーコンバージドインフラストラクチャソリューションです。エッジ、VDI、一般的な仮想化など、さまざまなワークロードに対して、高いパフォーマンス、効率性、および回復力を提供します。

質問: **58**

ハイブリッドクラウドソリューションの導入と管理に使用できるHPE製品はどれですか？

- A.** HPE ヘリオン
- B.** HPE ProLiant
- C.** HPE Nimble Storage
- D.** HPE 3PAR StoreServ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE Helionは、ハイブリッドクラウドソリューションの導入と管理に使用できるHPE製品です。HPE Helionは、パブリッククラウド、プライベートクラウド、ハイブリッドクラウドなど、複数のクラウド環境にわたってクラウドサービスを構築、管理、利用できるようにするクラウド製品およびサービスのスイートです。

HPE Helionは、IaaS (Infrastructure as a Service)、PaaS (Platform as a Service)、SaaS (Software as a Service) といった幅広いサービスに加え、ハイブリッドクラウド環境向けの管理サービスやセキュリティサービスも提供しています。

質問: **59**

お客様は従業員5名の小規模オフィスを経営しており、ファイルおよび印刷ワークロードに対応するタワー型サーバーを必要としています。どのサーバーシリーズを使用すべきでしょうか？

- A.** DLシリーズ
- B.** アポロシリーズ
- C.** シナジーシリーズ
- D.** MLシリーズ

正解: **D** ([コメントを発表する](#))

MLシリーズ :HPE ProLiant MLシリーズサーバーはタワー型サーバーとして設計されており、小規模オフィスに最適です。ファイルおよび印刷ワークロードに必要なパフォーマンスと拡張性を備えながら、小規模オフィス環境での管理と導入が容易です。

参照 :

HPE ProLiant MLシリーズ

質問: **60**

HPE0-V25試験の合格点は何点ですか？

- A.** 50%
- B.** 60%
- C.** 68%

D. 75%

正解: (正解を表示します)

HPE0-V25試験の合格点は75%です。受験者は、試験に合格して認定資格を取得するために、75%以上のスコアを獲得する必要があります。HPE0-V25試験は約60問の多肢選択式問題で構成され、解答時間は1時間30分です。この試験は、HPE ProLiantサーバーのハードウェア構成、インストール、管理、トラブルシューティングに関する受験者の知識とスキルをテストするように設計されています。

質問: 61

最近のランサムウェア攻撃を受け、顧客は400TBの顧客データをアーカイブし、10年間保管するためのエアギャップシステムを求めています。顧客のアーカイブニーズに対して、最も費用対効果の高いソリューションとなる製品はどれでしょうか？

A. StoreEasy 1660

B. MSL2024

C. MSL6480

D. MSA 2062

正解: B (コメントを発表する)

MSL2024:

HPE MSL2024テープライブラリは、手頃な価格で信頼性の高いデータ保護と長期アーカイブを必要とする中小企業向けに設計されています。

拡張性に優れており、適切な数のテープカートリッジを使用すれば、400TBのデータアーカイブニーズに対応できます。

テープストレージは、エアギャップシステムにとって効果的な方法です。テープはネットワークから物理的に分離できるため、ランサムウェアやその他のサイバー脅威から保護することができます。

参照：

HPE MSL2024 テープライブラリ

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%**ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 62

HPEを初めて利用するお客様が、VMware環境のハードウェアインフラストラクチャを刷新したいと考えています。お客様との打ち合わせの前に、お客様の環境をより深く理解するためにアセスメントを実施する必要があります。どのHPEツールを使用すべきですか？

A. OneView

B. クラウドフィジックス

C. グリーンレイククイッククォート

D. InfoSight

正解: B (コメントを発表する)

CloudPhysicsは、VMware環境を包括的に評価し、最適化と近代化の機会を特定するのに役立つツールです。CloudPhysicsは、顧客のワークロード要件に基づいて、HPEソリューションの注文可能な部品表を生成することもできます。他のオプションは、VMware環境の評価には適していないようです。OneViewは、HPEサーバー、ストレージ、およびネットワークを管理するためのツールです。

GreenLake Quick Quoteは、HPE GreenLakeサービスの見積もりを作成するためのツールです。InfoSightは、HPEストレージシステムを監視および管理するためのツールです。

質問: 63

各戦略に適切なスケーリング手法を対応させてください。

Scale-out

Scale-up



Answer Area

Add more servers to do the workload

Add more resources (such as processors and memory) to existing servers

Add an additional two-socket system to an existing VMware cluster

Add two additional processors to a four-socket system currently equipped with only two processors

正解:

Scale-out

Scale-up

Scale-out

Scale-up

Scale-out

Scale-up

Add more servers to do the workload

Add more resources (such as processors and memory) to existing servers

Add an additional two-socket system to an existing VMware cluster

Add two additional processors to a four-socket system currently equipped with only two processors

Explanation:

スケールアウト :ワークロードを処理するためにサーバーを追加する

スケールアップ: 既存のサーバーにリソース (プロセッサやメモリなど) を追加する

スケールアウト: 既存の VMware クラスタに 2 ソケットのシステムを追加する

スケールアップ: 現在 2 つのプロセッサしか搭載していない 4 ソケットのシステムに、さらに 2 つのプロセッサを追加する

これは次の理由によるものです。

スケールアウト :これは、システムの容量とパフォーマンスを向上させるために、サーバーまたはノードを追加するスケーリング手法です。水平スケーリングとも呼ばれます。複数のサーバーにワークロードを分散させ、可用性と耐障害性を向上させるのに役立ちます。

スケールアップ :これは、既存のサーバーまたはノードにプロセッサ、メモリ、ストレージ、ネットワークなどのリソースを追加することで、容量とパフォーマンスを向上させるスケーリング手法です。垂直スケーリングとも呼ばれます。単一サーバーのパフォーマンスを向上させ、複数のサーバーを管理する際の複雑さを軽減するのに役立ちます。

- 質問: 64
- HPEを初めて利用する顧客が、VMware環境のハードウェアインフラストラクチャを刷新したいと考えています。
- 顧客と会う前に、顧客の環境をよりよく理解するためにアセスメントを実施する必要があります。どのHPEツールを使用すべきでしょうか？
- A. OneView
 - B. クラウドフィジックス
 - C. グリーンレイククイックフォート
 - D. InfoSight

正解: (正解を表示します)

説明

CloudPhysicsは、VMware環境を包括的に評価し、最適化と近代化の機会を特定するためのツールです。また、CloudPhysicsは、顧客のワークロード要件に基づいて、HPEソリューションの発注準備が整った部品表を作成することも可能です。

他のオプションは、VMware環境の評価には適していないようです。OneViewは、HPEサーバー、ストレージ、ネットワークを管理するためのツールです。GreenLake Quick Quoteは、HPE GreenLakeサービスの見積もりを作成するためのツールです。InfoSightは、HPEストレージシステムを監視および管理するためのツールです。

質問: 65

HPE SimpliVityソリューションは、仮想デスクトップインフラストラクチャ (VDI) ワークロード向けに設計されていますか？

A. はい

B. いいえ

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE SimpliVityソリューションは、VDIを含む幅広いワークロードをサポートするように設計されています。高いパフォーマンスと拡張性を備えているため、仮想化環境に最適です。

質問: 66

ドラッグアンドドロップ問題

RAIDレベルは、データ損失なしにアレイが処理できるドライブ障害の数に合わせて選択してください。

(各オプションは、1回のみ使用することも、複数回使用することも、全く使用しないことも可能です。)

any single drive

any two drives

Answer Area

RAID 1

RAID 1 ADM

RAID 5

RAID 6

正解:

any single drive

any two drives

Answer Area

any single drive

any two drives

any single drive

any two drives

RAID 1

RAID 1 ADM

RAID 5

RAID 6

Explanation:

RAID 1 :これは、ミラーリングを使用して2台以上のディスクにデータの完全なコピーを作成するRAIDレベルです。他のドライブが正常に動作している限り、いずれかのドライブが故障してもデータが失われることはありません。

RAID 1 ADM :これは、高度なデータミラーリングを使用して3つのディスク上にデータのコピーを2つ作成するRAIDレベルです。3つ目のドライブが正常に動作している限り、2つのドライブが故障してもデータが失われることはありません。

RAID 5 :これは、パリティ付きストライピングを使用して、データとパリティ情報を3台以上のディスクに分散させるRAIDレベルです。他のドライブがパリティ情報からデータを再構築できる限り、いずれかのドライブが故障してもデータが失われることはありません。

RAID 6 :これは、ダブルパリティを用いたストライピング方式で、データと2組のパリティ情報を4台以上のディスクに分散させるRAIDレベルです。他のドライブがダブルパリティ情報からデータを復元できる限り、2台のドライブが故障してもデータが失われることはありません。

質問: 67

お客様は、ディスク容量を最大限に活用できるファイル&プリントサーバーを必要としています。耐障害性は不要です。どのRAIDレベルを推奨すべきでしょうか？

- A. RAID 5
- B. RAID 6
- C. RAID 0
- D. RAID 1

正解: C ([コメントを発表する](#))

RAID 0 は、アレイ内のすべてのドライブにデータをストライピングすることで、それらの容量を効果的に結合し、より大きく高速なストレージ ユニットを作成するため、ディスク容量を最大化するのに最適な選択肢です。RAID 0 は冗長性や耐障害性を提供しないため、ディスク領域の 100% をストレージに使用し、容量利用効率の点で最も効率的です 123。ただし、RAID 0はドライブの故障に対する保護機能を提供しないことに注意が必要です。1台のドライブが故障すると、RAID 0アレイ上のすべてのデータが失われる可能性があります。したがって、RAID 0はディスク容量を最大化できますが、耐障害性が問題とならず、データが定期的にバックアップされているか、重要でない場合にのみ使用すべきです。

質問: 68

顧客は、大規模なRAID 6構成のDL380サーバーに大規模なデータベースを保存しています。既存のストレージパフォーマンスのボトルネックを直接改善するために、顧客がインストールできるものは何でしょうか？

- A. 物理メモリ
- B. スマートキャッシュ
- C. GPUアクセラレータ
- D. セカンドCPU

正解: B ([コメントを発表する](#))

SmartCache :HPE SmartCacheは、コントローラーベースのキャッシングソリューションであり、アクセス頻度の高いデータ（「ホット」データ）を低レイテンシーのSSDにキャッシュすることで、データベースなどの読み取り集中型アプリケーションのパフォーマンスを向上させます。これは、ディスクI/Oパフォーマンスがボトルネックとなる大規模なRAIDセットにおいて特に効果的です。

参照：

HPE SmartCacheの概要

質問: 69

お客様は私の新しいMSAストレージアレイに興味を持っており、その機能と監視機能のデモを希望しています。

どのツールを使うべきですか？

- A. HPEストレージ管理ユーティリティ（\$MU）
- B. HPE Data サーバースクラウドコンソール（\$SCC）
- C. HPE StoreServ管理コンソール（\$SMC）
- D. HPE InfoSight

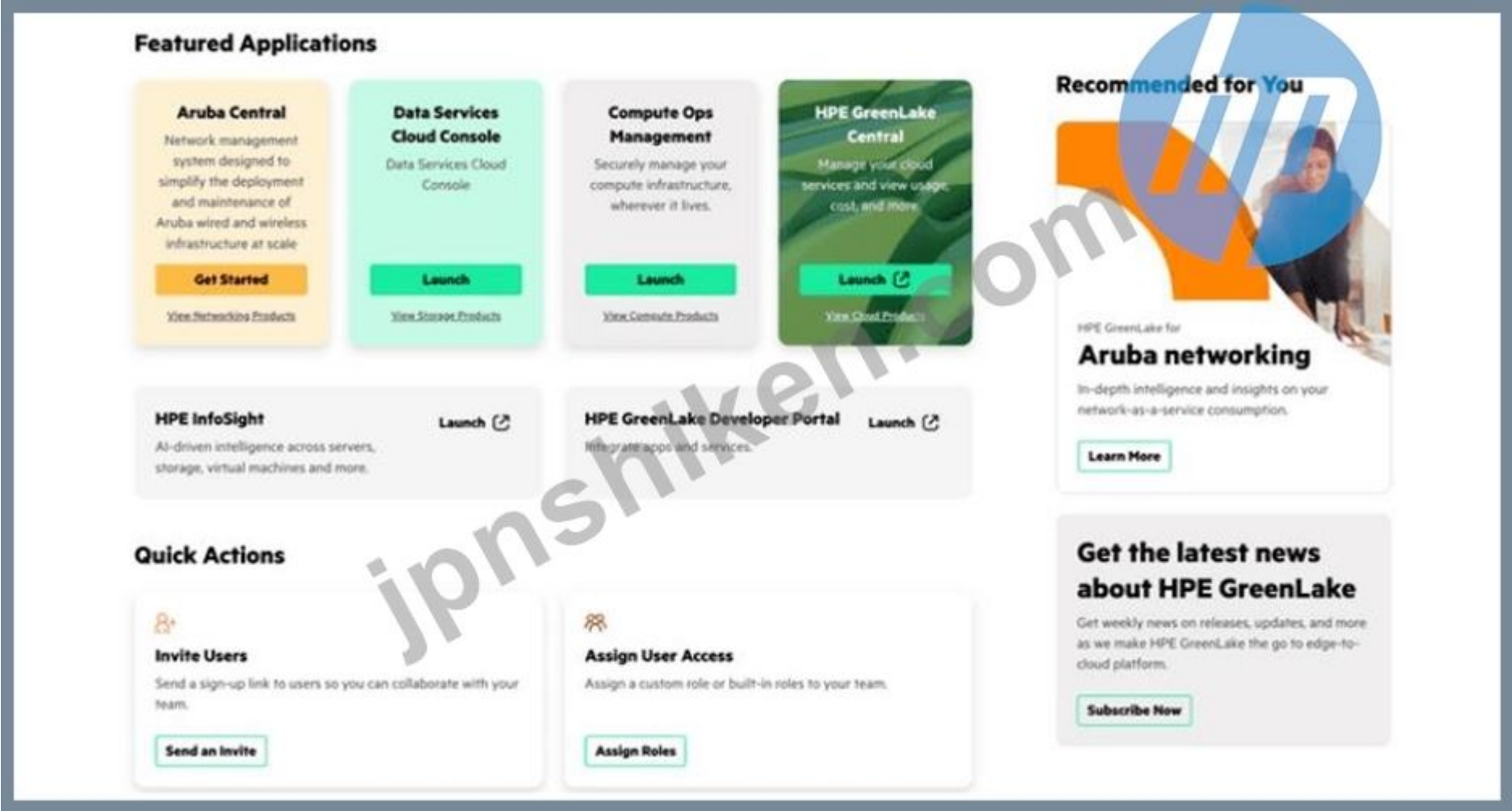
正解: ([正解を表示します](#))

説明

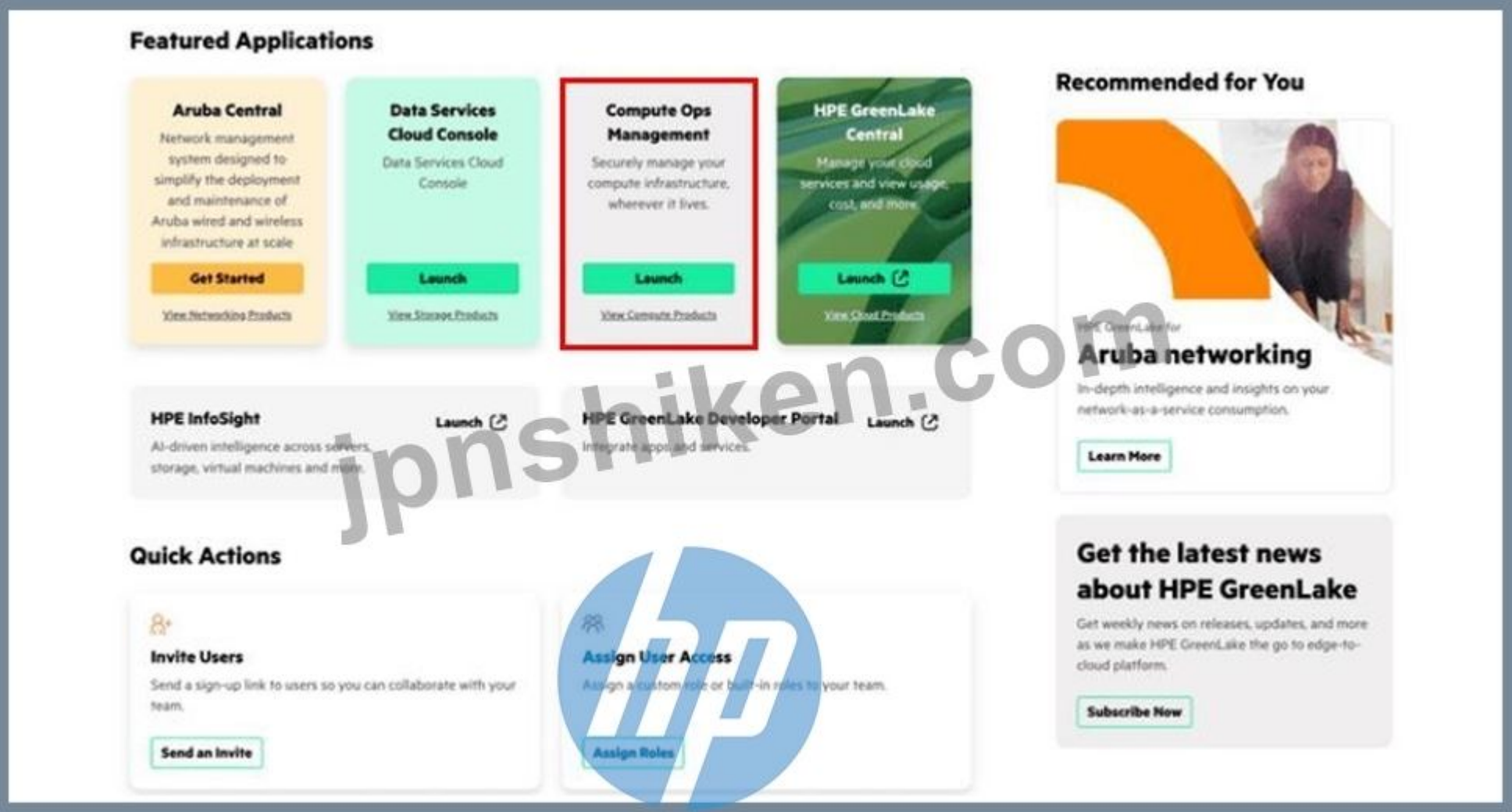
HPEによると、SMUIはストレージデバイスの設定、監視、管理を可能にするWebベースのインターフェースです。また、HPE MSAストレージアレイのパフォーマンス監視とレポート機能も提供します¹。SMUを使用することで、新しいMSAストレージアレイの機能と監視機能を顧客にデモンストレーションできます。

質問: 70

Green Lake Cloud Platform ダッシュボードから、コンピューティング運用管理 (COM) に接続します。管理対象のサーバーが表示されない場合は、サーバーを追加できる場所をクリックして、CoM にサーバーが表示されるようにしてください。



正解:



質問: 71

RFPによると、データベースサーバーには2つのプロセッサが必要で、内部で4つまで拡張可能でなければならない。

2Uシャーシ。

どのサーバーが顧客の要求を満たすでしょうか？

- A. DL560 Gen10サーバー
- B. DL380 Gen 10サーバー2台
- C. 2台のDL360 Gen10サーバー
- D. DL580 Gen10サーバー

正解: (正解を表示します)

説明

これは、HPE ProLiant DL560 Gen10サーバーが、最大4基のIntel Xeon Scalableプロセッサ（プロセッサあたり最大48コア）をサポートする2Uラックサーバーであるためです。また、最大6TBのメモリと、最大12台のLFFまたは24台のSFFドライブもサポートしています。1 2Uシャーシ内に2基のプロセッサを搭載し、最大4基まで拡張できるという顧客の要件を満たすことができます。

質問: 72

お客様は、ファイルと印刷のワークロードに対応する新しいサーバーを求めています。

考慮すべき最も重要な要素は何ですか？ 2つ選択してください。）

- A. サポートレベル
- B. 電源ワット数

- C. ストレージ容量
- D. 転送レート
- E. フォームファクター

正解: [\(正解を表示します\)](#)

説明

ファイルや印刷のワークロードでは、大量のデータを複数のユーザーやデバイスと共有できるサーバーが必要となるため、サーバーには十分なストレージ容量が求められます。そのため、サーバーは顧客の現在および将来のデータニーズを満たすのに十分な容量を備えている必要があります。サーバーのフォームファクターも重要です。なぜなら、サーバーの占有スペースや設置・保守の容易さに影響するからです。顧客の好みや制約に応じて、タワー型、ラック型、ブレード型サーバーの中から選択できます。

質問: 73

HPEソリューションのどの組み合わせが、MSL3040およびLTO-9カートリッジのデータ検証に対応できますか？

- A. HPE Command View for Tape LibrariesおよびHPE TapeAssure Advanced
- B. ライブラリおよびテープツールとHPF StoreEver TapeAssure Advancedソフトウェア
- C. HPE Command View for Tape LibrariesおよびHPE StoreEver Data Verification
- D. HPE Command View for Tape LibrariesおよびLibrary and Tape Tools

正解: [\(正解を表示します\)](#)

ライブラリおよびテープツールと HPF StoreEver TapeAssure Advanced Software: この組み合わせは正しいです。ライブラリおよびテープツール (L&TT) は、ファームウェアのアップグレード、テストの実行、テープデバイス上のデータの検証を実行できる診断ツールです。HPE StoreEver TapeAssure Advanced Software は、テープドライブとカートリッジのデータ整合性、パフォーマンス、健全性、使用率レポートを提供するソフトウェアで、L&TT と連携してデータの検証を実行します 2。

質問: 74

事前に構成されたHPEワークロードプロファイルを、その定義と照合します。

Profile	Definition
General power efficient compute	This is a default out-of-the-box profile that uses the most common performance settings seen across most application workloads
IO throughput	This profile setting will ensure that all available virtualization technologies are enabled and configured for maximum performance.
Graphics processing	It is intended for configurations that depend on maximum throughput between IO and memory.
Virtualization —Max Performance	This profile is intended for configurations that use GPUs and depend on maximum bandwidth between IO and memory.

正解:

Profile		Definition
General power efficient compute	General power efficient compute	This is a default out-of-the-box profile that uses the most common performance settings seen across most application workloads
IO throughput	Virtualization —Max Performance	This profile setting will ensure that all available virtualization technologies are enabled and configured for maximum performance.
Graphics processing	IO throughput	It is intended for configurations that depend on maximum throughput between IO and memory.
Virtualization —Max Performance	Graphics processing	This profile is intended for configurations that use GPUs and depend on maximum bandwidth between IO and memory.

Explanation:

HPEワークロードプロファイルは、HPEインテリジェントシステムチューニング (IST) 機能の1つであり、事前に構成されたワークロードプロファイルを選択することで、HPE ProLiantサーバーのリソースをチューニングできます。サーバーは、選択したワークロードに合わせてBIOS設定を自動的に構成します12。

ウェブで見つけた情報によると、HPEの事前構成済みワークロードプロファイルをその定義と照合する方法は次のとおりです。

一般的な電力効率の高いコンピューティング :これは、ほとんどのアプリケーションワークロードでよく見られる最も一般的なパフォーマンス設定を使用する、デフォルトの初期設定プロファイルです。また、全体的なパフォーマンスへの影響を最小限に抑える電源管理設定も有効にします。このプロファイルは、ワークロードに合わせてBIOSを通常調整しないお客様におすすめです。

IOスループット :このプロファイルは、IOとメモリ間の最大スループットに依存する構成を対象としています。最大帯域幅に影響を与えることが知られている電源管理設定を無効にします。また、ワークロードがNUMAに対応し最適化されている場合に最高のスループットが達成されるため、NUMA対応に役立つ設定も適用します1。

グラフィックス処理 :このプロファイルは、GPUを使用し、I/Oとメモリ間の最大帯域幅に依存する構成を対象としています。最大帯域幅に影響を与えることが知られている電源管理設定を無効にします。また、ワークロードがNUMAに対応し最適化されている場合に最高のスループットが得られるため、NUMA対応に役立つ設定も適用します。

仮想化-最大パフォーマンス: このプロファイル設定では、利用可能なすべての仮想化テクノロジーが有効になり、最大パフォーマンスが得られるように構成されます。最大パフォーマンスを実現するために、電源管理設定は無効になります。一部の仮想化テクノロジーは、仮想化されていない環境でパフォーマンスに影響を与える可能性があるため、他のプロファイルで無効にすることができます。

質問: 75

お客様は、複数のワークロードをクラウドサービスプロバイダーからオンプレミスのデータセンターに移行したいと考えています。現在のプロバイダーの柔軟性は気に入っているものの、専用ハードウェアと、ビジネスニーズの変化に応じてスケールアップ・スケールダウンできる機能を求めています。

この顧客利用事例向けに設計されたプラットフォームはどれですか？

A. HPE Superdome Flexプラットフォーム

B. HPE Ezmeralコンテナプラットフォーム

C. HPE GreenLakeプラットフォーム

D. HPE Apollo Systems

正解: (正解を表示します)

HPE GreenLakeは、あらゆる場所にクラウドサービスを提供するエッジツークラウドプラットフォームです。このプラットフォームは以下の機能を提供します。

顧客が使用した分だけ支払うことができる柔軟な消費モデル、あらゆるワークロードに対応できる拡張性とセキュリティに優れたインフラストラクチャ、運用と管理を簡素化するクラウドのようなエクスペリエンス、コンピューティング、ストレージ、ネットワーク、データ保護など、幅広いサービス。HPE GreenLake に移行することで、顧客はワークロードをクラウド サービス プロバイダーから、専用ハードウェアを備え、ビジネス ニーズの変化に応じてスケールアップおよびスケールダウンできるオンプレミス データ センターに移行できます。また、HPE GreenLake が提供するクラウド サービスの俊敏性、パフォーマンス、イノベーションのメリットも享受できます。

質問: 76

お客様は、HPE Arubaのコアネットワークソリューションを求めています。

積み重ね可能

- 1/10/25/50GbEアップリンクを提供

- HPF Smart Rateをサポートし、既存のAruba WIFIネットワークと連携します。

これらの要件を満たすHPE Arubaのスイッチング製品群はどれですか？

A. Aruba CX 8325 v2

B. Aruba 5100 zl2

C. Aruba CX 6300

D. Aruba CX 6100

正解: A ([コメントを発表する](#))

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> **133**問、**30%ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 77

CloudPhysicsの評価は、どの要素で構成されていますか？ 2つ選択してください。）

A. ウェブブラウザを通じて実用的な洞察を提供するクラウドベースのSaaSプラットフォーム

B. 収集データの分析用Webベースプラットフォーム ストレージ評価ファウンドリー」

C. データ収集仮想アプライアンス

D. cp.exeアプリケーションは、データコレクターとして仮想マシン全体に展開されます。

E. SAFcollector.exe コレクターをデータコレクターとして使用する

正解: ([正解を表示します](#))

質問: 78

サーバー上で発生した過去のイベントの記録を提供する必要があります。どのHPEツールを使用すればよいでしょうか？

A. インテリジェントプロビジョニング

B. RESTfulインターフェースツール

C. SSD摩耗ゲージ

D. 統合管理ログ

正解: ([正解を表示します](#))

統合管理ログ (ML) ：統合管理グは、サーバー上で発生した過去のイベントの詳細な記録を提供します。ハードウェアイベント、システム変更、その他の重要な出来事などが記録され、管理者が問題を診断したり、サーバーの履歴を把握したりするのに役立ちます。

参照：

質問: 79

以下のHPE製品のうち、クラウドネイティブアプリケーション開発に使用できるものはどれですか？

- A. HPE シナジー
- B. HPE SimpliVity
- C. HPE OneSphere
- D. HPE ムーンショット

正解: [\(正解を表示します\)](#)

クラウドネイティブアプリケーション開発とは、クラウドプラットフォーム上で動作するように特別に設計されたアプリケーションを作成することを指します。HPE Moonshotは、高密度コンピューティング向けに設計されたHPE製品であり、クラウドネイティブアプリケーションの作成と実行に使用できます。

質問: 80

あなたは、顧客の既存のOL380 GEおよびG7サーバーを新世代のサーバーに更新するための提案を準備しています。顧客は決定を下す前に、更新が費用に見合う価値があるかどうかを知る必要があります。どのオプションが、顧客にとって購入の価値を最もよく示すでしょうか？

- A. ソリューションセールズ支援ツール
- B. 選択的ストレージ表示
- C. TCO/ROI計算ツール
- D. スマートCID

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPEによると、TCO/ROI計算ツールは、さまざまなサーバーソリューションの総所有コスト（TCO）と投資収益率（ROI）を比較するのに役立つツールです¹。サーバーのリフレッシュによって、コスト削減、パフォーマンス向上、効率向上を実現できることを顧客に示すことができます。

質問: 81

プロトコルをデータ保存の基本的なアプローチに合わせる

a.（各選択肢は、1回のみ使用することも、複数回使用することも、全く使用しないことも可能です。）

NAS

SAN

Answer Area

Block access using a FC protocol.

Block access using FCoE protocol.

Sharing files over industry standard protocols such as NFSv4 or SMB.

Block access using the iSCSI protocol.

正解:

NAS

SAN

Answer Area

SAN

SAN

NAS

SAN

Block access using a FC protocol.

Block access using FCoE protocol.

Sharing files over industry standard protocols such as NFSv4 or SMB.

Block access using the iSCSI protocol.

質問: 82

各HPE製品を、それが満たす顧客要件と照合してください。

Product	Requirements
MSA 2062	A hospital wants to store air-gapped copies of their medical imaging to protect against ransomware attacks and natural disasters.
MSL2024	A customer needs a low cost entry-level storage appliance with automatic tiering for their Fibre Channel environment.
StoreEasy 1560	A small software development company needs a solution for their growing file shares in their Microsoft environment.
StoreOnce VSA	Customer wants to backup and quickly recover their Hyper-V environment in a remote site with an option to backup to the cloud.

正解:

Product	Requirements
MSA 2062	MSL2024 A hospital wants to store air-gapped copies of their medical imaging to protect against ransomware attacks and natural disasters.
MSL2024	MSA 2062 A customer needs a low cost entry-level storage appliance with automatic tiering for their Fibre Channel environment.
StoreEasy 1560	StoreEasy 1560 A small software development company needs a solution for their growing file shares in their Microsoft environment.
StoreOnce VSA	StoreOnce VSA Customer wants to backup and quickly recover their Hyper-V environment in a remote site with an option to backup to the cloud.

Explanation:

MSA 2062: 顧客は、ファイバーチャネル環境向けに自動階層化機能を備えた低コストのエントリーレベルストレージアプライアンスを必要としています。MSL2024: 病院は、ランサムウェア攻撃や自然災害から保護するために、医療画像のエアギャップコピーを保存したいと考えています。StoreEasy 1560: 小規模なソフトウェア開発会社は、Microsoft 環境内のファイル共有の増加に対応するソリューションを必要としています。StoreOnce VSA: 顧客は、リモートサイトで Hyper-V 環境をバックアップし、クラウドへのバックアップオプション付きで迅速に復元したいと考えています。その理由は次のとおりです。

MSA 2062 :これは、ファイバーチャネル、iSCSI、およびSAS接続をサポートするフラッシュ対応ストレージプライアンスです。使用パターンに基づいてSSDとHDD間でデータを移動することで、パフォーマンスとコストを最適化する自動階層化機能を提供します。

MSL2024 :これは、最大24個のLTOテープカートリッジと1台または2台のテープドライブをサポートするテープライブラリです。コンプライアンスおよび災害復旧の目的で、オフラインでのデータ保護と長期保存を提供します。また、ランサムウェアなどのネットワーク脅威から隔離された、エアギャップされたデータコピーを作成することもできます。

StoreEasy 1560 :これは、SMB、NFS、FTPプロトコルをサポートするファイルストレージプライアンスです。Microsoft環境に最適化されており、Active Directory、BitLocker暗号化、Windowsストレージサーバー、Windows Serverバックアップと統合されています。内部容量は最大16TB、外部容量は最大280TBまで拡張可能です。

StoreOnce VSA :これは、仮想化環境のバックアップとリカバリを提供する仮想ストレージプライアンスです。Hyper-V、VMware、KVMハイパーバイザーをサポートし、HPE Data ProtectorやVeeamなどのバックアップアプリケーションと統合できます。また、データの重複排除を行い、別のStoreOnceシステムまたはクラウドに複製することも可能です。

質問: **83**

HPEサーバーの導入プロセスの一環として推奨される手順はどれですか？ 2つ選択してください。）

- A. HPE InfoSightでサポートケースを作成する
- B. システムBIOSの設定
- C. Aruba CXモバイルアプリを使用したワンタッチ展開の実行
- D. データサービスクラウドコンソールにサーバーを登録します
- E. HPE Intelligent Provisioningを使用したストレージ構成とOS展開

正解: [\(正解を表示します\)](#)

システムBIOSの設定：

システムBIOSの設定は、サーバー導入プロセスにおいて非常に重要なステップです。これには、ハードウェア構成、起動順序の設定、ハードウェアコンポーネントの有効化または無効化、およびサーバーのパフォーマンスと信頼性を最適化するための電源管理設定の構成が含まれます。

HPE Intelligent Provisioningを使用したストレージ構成とOS展開：

HPE Intelligent Provisioningは、サーバー設定を簡素化するツールであり、ストレージ構成とオペレーティングシステム展開のためのガイド付きインストールプロセスを提供します。このツールを使用することで、ユーザーの介入を最小限に抑えつつ、サーバーを正確かつ効率的に展開できます。

参照：

HPEインテリジェントプロビジョニング

HPEサーバーBIOS構成ガイド

質問: **84**

お客様はVMware vSphereクラスタを所有しており、それをSimpliVityソリューションにアップグレードする必要があります。適切なSimpliVityサイジングを推奨するために、データを収集する必要があります。

この情報を提供するツールは何ですか？

- A. HPE Cloudphysics
- B. HPEストレージサイジングツール
- C. HPE NinjaSTARs
- D. HPEdHCISizer

正解: [\(正解を表示します\)](#)

説明

HPE Cloudphysicsは、VMware vSphere環境の計画と最適化を支援するクラウドベースの評価ツールです。このツールは、構成、パフォーマンス、容量、使用率など、お客様の既存環境からデータを収集し、HPE SimpliVityへの移行に関する洞察と推奨事項を提供します。また、さまざまな移行シナリオのコストとメリットを比較し、部品表を含む詳細なレポートを生成することも可能です。

質問: **85**

顧客は、クラウドネイティブアプリケーション領域をサポートし、同時に永続ストレージを備えたコンテナをサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としています。
どのプラットフォームをおすすめしますか？

- A. Kubernetes
- B. OpenStack Neutron
- C. Hadoop
- D. ホートンワークス データ プラットフォーム

正解: A ([コメントを發表する](#))

Kubernetesは、コンテナ化されたアプリケーションのデプロイ、スケーリング、および管理を自動化するためのオープンソースシステムです。アプリケーションを構成するコンテナを論理的な単位にグループ化することで、管理と検出を容易にします。Kubernetesは、分散環境や動的な環境で動作するように設計されたクラウドネイティブアプリケーションをサポートします。

Kubernetesは、以下のような様々なオプションを提供することで、永続ストレージを備えたコンテナもサポートしています。

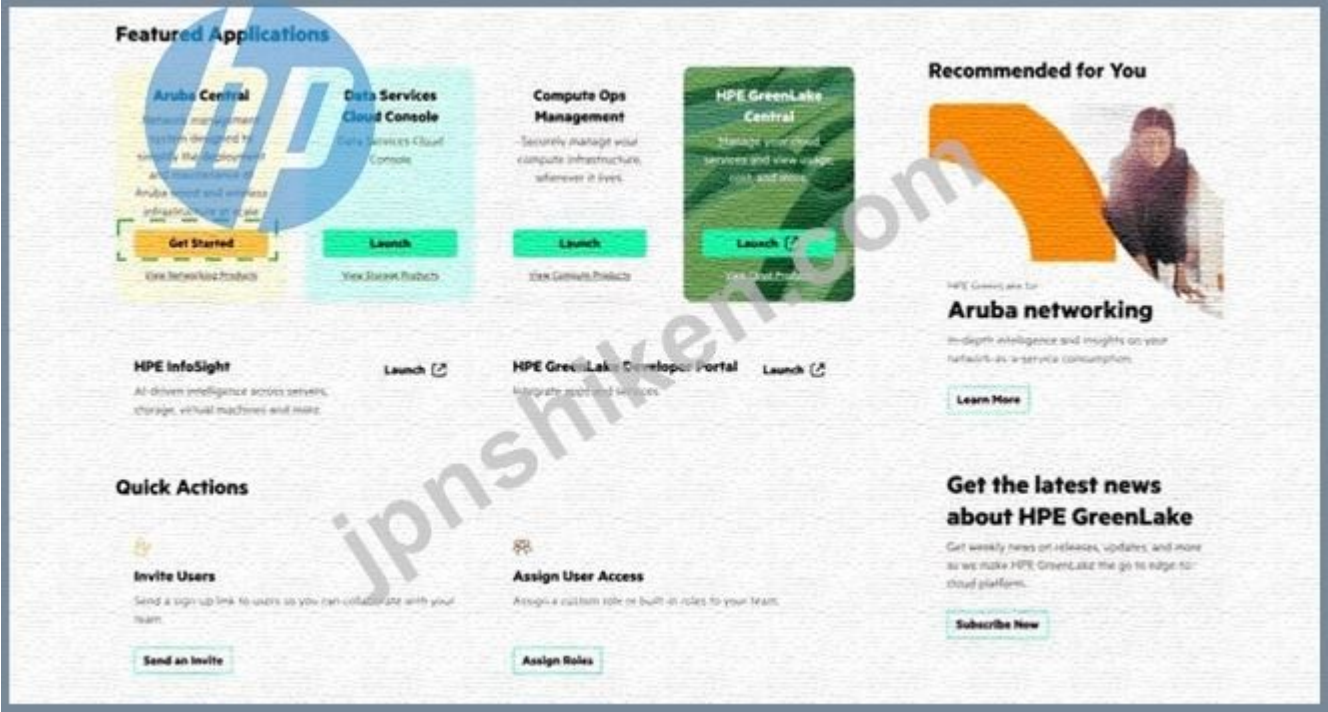
- 永続ボリューム :これらは抽象化されたストレージリソースであり、管理者がプロビジョニングでき、ユーザーは基盤となるストレージの実装を気にすることなく利用できます。
- 永続ボリューム要求: これらは、ユーザーによるストレージ要求であり、永続ボリュームに動的または静的にバインドできます。
- ストレージクラス :これは、SSDやHDD、パフォーマンスや容量など、クラスターが提供するさまざまな種類のストレージを説明する方法です。
- ボリュームスナップショット :これは、バックアップまたは復元目的で利用できる、永続ボリュームの特定時点のコピーです。
- コンテナストレージインターフェース :これは、Kubernetesがさまざまなストレージベンダーやプラグインと通信できるようにする標準インターフェースです。

質問: 86

Green Lake Cloud Platform ダッシュボードから、コンピューティング運用管理 (COM) に接続します。管理対象のサーバーが表示されない場合は、サーバーを追加できる場所をクリックして、CoM にサーバーが表示されるようにしてください。



正解:



質問: 87

組織がIT業務の自動化を検討する場合、どのHPEソリューションを検討すべきでしょうか？

- A. HPE SimpliVity
- B. HPE OneView
- C. HPE シナジー

正解: B (コメントを发表する)

HPE OneViewは、サーバー、ストレージ、ネットワークなど、組織のITインフラストラクチャを統合的に把握できる管理プラットフォームです。単一のインターフェースでITリソースのプロビジョニング、監視、更新を行うことで、組織のIT運用を自動化できます。

HPE OneViewは、他の自動化ツールやオーケストレーションツールとの統合もサポートしており、組織がIT運用を効率化することを容易にします。

質問: 88

サーバーのマザーボード交換後、エンジニアが帰る前に確認すべき事項は何ですか？ 2つ選択してください。）

- A. ファームウェアがサーバーのベースラインにアップグレード/ダウングレードされていることを検証する
- B. オペレーティングシステムのパッチがインストールされました
- C. ブートドライブは新規展開用にフォーマットされています
- D. ILOライセンスの権利が譲渡されます
- E. ファイバーチャネルWWIDがゾーンDBで更新されます

正解: A,D (コメントを发表する)

質問: 89

各戦略に適切なスケーリング手法を対応させてください。

Scale-out

Scale-up



正解:

Scale-out

Scale-up



Answer Area

Add more servers to do the workload

Add more resources (such as processors and memory) to existing servers

Add an additional two-socket system to an existing VMware cluster

Add two additional processors to a four-socket system currently equipped with only two processors

Answer Area

Scale-out

Add more servers to do the workload

Scale-up

Add more resources (such as processors and memory) to existing servers

Scale-out

Add an additional two-socket system to an existing VMware cluster

Scale-up

Add two additional processors to a four-socket system currently equipped with only two processors

説明

* スケールアウト :ワークロードに対応するためにサーバーを追加する

* スケールアップ : 既存のサーバーに プロセッサやメモリなどの)リソースを追加する

* スケールアウト : 既存のVMwareクラスタに2ソケットシステムを追加する

* スケールアップ : 現在プロセッサが2つしか搭載されていない4ソケットシステムに、さらに2つのプロセッサを追加します。理由は以下のとおりです。

スケールアウト :これは、システムの容量とパフォーマンスを向上させるために、サーバーまたはノードを追加するスケーリング手法です。水平スケーリングとも呼ばれます。複数のサーバーにワークロードを分散させ、可用性と耐障害性を向上させるのに役立ちます。

* スケールアップ :これは、既存のサーバーまたはノードにプロセッサ、メモリ、ストレージ、ネットワークなどのリソースを追加して、容量とパフォーマンスを向上させるスケーリング手法です。垂直スケーリングとも呼ばれます。単一サーバーのパフォーマンスを向上させ、複数のサーバーを管理する複雑さを軽減するのに役立ちます。

質問: 90

顧客は、社内プログラミング活動をよりアジャイルな開発スタイルに移行したいと考えています。アプリケーション開発におけるDevOpsアプローチに適したプラットフォームを提案する必要があります。

どのワークロードがこの要件を満たしますか？

A. VDI

B. 仮想化

C. コンテナ

D. AI/ML

正解: (正解を表示します)

質問: **91**

お客様は、ProLiantシステムとMSAシステムを含む環境でHPE Infosightを使用しています。
InfoSightを介した自動ケース作成に対応している製品はどれですか？

- A.** ProLiant DL120 G7
- B.** MSA2062
- C.** MSA2040
- D.** ProLiant DL560 Gen10

正解: ([正解を表示します](#))

自動ケース作成 - この機能は、有効な保証/サポート契約のあるサーバーでのみサポートされており、現在、HPE edeline システムおよび HPE synergy コンピューティング ノードを除く、サポートされている Gen10 および Gen10plus サーバーで利用可能です。

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%**ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: **92**

顧客は仮想化環境向けに3層構造のサーバー、ストレージ、ネットワークインフラストラクチャを運用していますが、これを刷新する必要があります。ITチームの規模は非常に小さく、事業ポートフォリオは拡大しており、ワークロードは予測可能です。成長に必要なリソースはキャッシュフローに大きく左右されます。
彼らが能力とパフォーマンスを直線的に向上させることができるようなソリューションを提供する必要があります。
どのHPEソリューションを提案すべきでしょうか？

- A.** HPE GreenLake for Block Storage
- B.** HPE SimpliVity
- C.** HPEdHCI
- D.** HPE DLサーバーおよびPrimeraストレージ

正解: ([正解を表示します](#))

HPE SimpliVity :コンピューティング、ストレージ、ネットワークを単一のハイパーコンバージドインフラストラクチャ (HCI) プラットフォームに統合しているため、小規模なITチームにとって理想的なソリューションです。管理が簡素化され、線形的に拡張できるため、予測可能なワークロードとキャッシュフローに依存する成長要件を持つ環境に適しています。

参照 :

HPE SimpliVity

質問: **93**

HPE ProLiant DL380 Geno Plusサーバーのハードウェア状態監視機能について説明しています。ファンや電源の故障など、過去のイベントを表示する方法を把握する必要があります。
この情報はどこで入手できますか？

- A.** 統合管理ログ
- B.** ILOイベント
- C.** HPE Data Ops Manager
- D.** データサービスクラウドコンソール

正解: ([正解を表示します](#))

統合管理ログ (IML)は、HPE ProLiantサーバー上のファンや電源の障害などのハードウェアイベントを記録する機能です。IMLは、iLO Webインターフェイス、iLO RESTful API、またはSmart Storage Administrator (SSA) など、さまざまな方法で表示できます。

IMLは、サーバーのハードウェアの状態に関する履歴情報を提供し、トラブルシューティングと分析に役立ちます。

質問: 94

新しいVMware仮想化プラットフォームに関する要望に対応する必要があります。顧客は100%仮想化環境を利用しており、統合バックアップ機能とオンライン監視機能を備えたソリューションを求めています。

この要件に最適なHPEストレージ製品はどれですか？

A. HPE Nimble dHCI

B. HPE MSA Gen7

C. HPE SimpliVity

D. HPE Alletra 6000

正解: C (コメントを发表する)

質問: 95

ドラッグアンドドロップ問題

各HPE製品を、それが満たす顧客要件と照合してください。

Answer Area	
Product	Requirements
MSL2024	A hospital wants to store air-gapped copies of their medical imaging to protect against ransomware attacks and natural disasters.
MSA2062	A customer needs a low cost entry-level storage appliance with automatic tiering for their Fibre Channel environment.
StoreEasy 1560	A small software development company needs a solution for their growing file shares in their Microsoft environment.
StoreOnce VSA	Customer wants to backup and quickly recover their Hyper-V environment in a remote site with an option to backup to the cloud.

正解:

Answer Area	
Product	Requirements
MSL2024	A hospital wants to store air-gapped copies of their medical imaging to protect against ransomware attacks and natural disasters.
MSA2062	A customer needs a low cost entry-level storage appliance with automatic tiering for their Fibre Channel environment.
StoreEasy 1560	A small software development company needs a solution for their growing file shares in their Microsoft environment.
StoreOnce VSA	Customer wants to backup and quickly recover their Hyper-V environment in a remote site with an option to backup to the cloud.

質問: 96

あなたはHPE ProLiant DL380 Geno Plusサーバーのハードウェア状態監視機能について説明しています。ファンや電源の故障など、過去のイベントを表示する方法を知る必要があります。

この情報はどこで入手できますか？

- A. 統合管理ログ
- B. iLOイベント
- C. HPE Data Ops Manager
- D. データサービスクラウドコンソール

正解: [\(正解を表示します\)](#)

説明

統合管理ログ (IML)は、HPE ProLiantサーバー上のファンや電源の障害などのハードウェアイベントを記録する機能です。IMLは、iLO Webインターフェイス、iLO RESTful API、Smart Storage Administrator (SSA)など、さまざまな方法で表示できます。IMLは、サーバーのハードウェアの状態に関する履歴情報を提供し、トラブルシューティングや分析に役立ちます。

質問: 97

顧客は、HPE ProLiant DL360 Gen10 Plusサーバー上に3TBのブートパーティションを作成したいと考えています。

この構成を可能にするには、どの設定を有効にする必要がありますか？

- A. セキュアブート
- B. 無制限の拡張ファームウェアインターフェイス (UEFI) ブートモード
- C. レガシーBIOSブートモード
- D. 仮想化 - 最高のパフォーマンス

正解: B [\(コメントを發表する\)](#)

HPE ProLiant DL360 Gen10 Plusサーバーで3TBのブートパーティションを有効にするために有効にする必要がある設定は、B. UEFI (Unified Extensible Firmware Interface) ブートモードです。これは、UEFIブートモードがGUIDパーティションテーブル (GPT) 形式を使用して2.2TBを超えるディスクからのブートをサポートしているためです。GPTでは、最大9.4ZB (9.4×10^21バイト)のパーティションサイズが可能です。12

質問: 98

顧客は、社内でのプログラミング活動をよりアジャイルな開発スタイルに移行したいと考えています。

アプリケーション開発におけるDevOpsアプローチに適したプラットフォームを推奨する必要があります。

どのワークロードがこの要件を満たしますか？

- A. AI/ML

- B. 可視化
- C. コンテナ
- D. VDI

正解: [\(正解を表示します\)](#)

質問: 99

RAIDレベルは、データ損失なしにアレイが処理できるドライブ障害の数に合わせて選択してください。（各オプションは、1回、複数回、または全く使用しないことができます。）

any single drive

any two drives

Answer Area

RAID 1

RAID 1 ADM

RAID 5

RAID 6

正解:

any single drive

any two drives

Answer Area

any single drive

RAID 1

any two drives

RAID 1 ADM

any single drive

RAID 5

any two drives

RAID 6

Explanation:

RAID 1: 単一のドライブ

RAID 1 ADM: 任意の2台のドライブ

RAID 5: 単一のドライブ

RAID 6: 任意の2台のドライブ

RAID 1 :これは、ミラーリングを使用して2台以上のディスクにデータの完全なコピーを作成するRAIDレベルです。他のドライブが正常に動作している限り、いずれかのドライブが故障してもデータが失われることはありません。

RAID 1 ADM :これは、高度なデータミラーリングを使用して3つのディスク上にデータのコピーを2つ作成するRAIDレベルです。3つ目のドライブが正常に動作している限り、2つのドライブが故障してもデータが失われることはありません。

RAID 5 :これは、パリティ付きストライピングを使用して、データとパリティ情報を3台以上のディスクに分散させるRAIDレベルです。他のドライブがパリティ情報からデータを再構築できる限り、いずれかのドライブが故障してもデータが失われることはありません。

RAID 6 :これは、ダブルパリティを用いたストライピング方式で、データと2組のパリティ情報を4台以上のディスクに分散させるRAIDレベルです。他のドライブがダブルパリティ情報からデータを復元できる限り、2台のドライブが故障してもデータが失われることはありません。

質問: 100

お客様は、複数のHPE ProLiant MicroServer Gen10 Plusサーバーのファームウェアをアップデートしたいと考えています。

どのツールを使用すべきか？

A. HPE Composer

B. HPE Data Services Cloudコンソール

C. HPE iLO 5

D. HPE GreenLake セントラル

正解: ([正解を表示します](#))

説明

HPEによると、iLO 5は、世界中のどこからでもHPEサーバーをシームレスに構成、監視、更新できるリモート管理ソリューションです¹。また、HPE ProLiant MicroServer Gen10 Plusサーバーのファームウェア更新機能も提供します

²。iLO 5を使用すると、複数のサーバーのファームウェアを簡単かつ安全に更新する方法を実演できます。

質問: 101

新しいサーバー環境を設計する際には、ユニット (シャーシ) レベルおよびラックレベルでの最大機器消費電力と熱要件を決定する必要があります。

どのHPEツールを使用すべきですか？

A. HPE Infosight

B. HPE Smart Storage Administrator

C. HPE Power Advisor

D. HPEOneView

正解: ([正解を表示します](#))

説明

これは、HPE製サーバー、ストレージ、ネットワーク製品の消費電力と発熱量を推定するのに役立つツールです。必要な製品と構成を選択し、ユニットレベルおよびラックレベルでの電力と冷却要件を示す詳細なレポートを生成すること

で、新しいサーバー環境の設計や既存環境の検証に活用できます。

質問: 102

顧客は、ファイバーチャネルを使用して、10キロメートル離れたサイトとの間でサイト間レプリケーションを設定したいと考えています。

これを実現するには、どのケーブルを使用すればよいですか？

A. シングルモード光ファイバーケーブル

B. フレキシブル光ファイバーケーブル

C. マルチモード光ファイバーケーブル

D. ポリマー光ファイバーケーブル

正解: ([正解を表示します](#))

これは、シングルモード光ファイバーケーブルはコア径が小さく、単一モードの光しか伝搬できないためです。これにより信号減衰が低減され、複数のモードの光が伝搬できるコア径の大きいマルチモード光ファイバーケーブルよりも

長い伝送距離を実現できます。シングルモード光ファイバーケーブルは、ファイバーチャネルアプリケーションにおいて最大40キロメートルまでの距離に対応可能です。

質問: 103

複数のクラウドにわたるリソースの管理とオーケストレーションのための統一されたAPIを提供するHPEハイブリッドクラウドソリューションはどれですか？

A. HPEヘリオン

B. HPEシナジー

- C. HPE SimpliVity
- D. HPE OneSphere

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

HPE OneSphereは、プライベートクラウドとパブリッククラウドを含む複数のクラウドにわたるリソースの管理とオーケストレーションのための、単一の統合インターフェースを提供します。また、組織がクラウド リソースを最適化するのに役立つ分析機能とレポート機能も提供します。

質問: **104**

サーバーの問題解決にあたって、ハードウェアや構成の変更に関するログファイルを参照する必要があります。
ログファイルはいつ確認すべきですか？

- A. IML - 統合管理ログ
- B. ILOイベントログ
- C. HPE OneViewアクティビティログ
- D. AHS - アクティブヘルスシステム

正解: ([正解を表示します](#))

Active Health System (AHS) は、HPE ProLiant サーバー上の数千ものシステム パラメーターと診断テレメトリ データを継続的に監視および記録する機能です。AHS ログには、ハードウェアや構成の変更、ヘルス ステータス、起動時の問題、ファームウェアの更新などの情報が含まれます。AHS ログは、HPE サポートまたはユーザーによるトラブルシューティングと分析に使用できます。

質問: **105**

HPE Pointnextは、組織のITインフラストラクチャの近代化をどのように支援するのでしょうか？

- A. コンサルティングおよびアドバイザリーサービスを提供することにより
- B. ハードウェアとソフトウェアのソリューションを提供することにより
- C. ネットワークセキュリティソリューションを提供することにより

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Pointnextは、組織のITインフラストラクチャの近代化を支援するコンサルティングおよびアドバイザリーサービスを提供するサービス企業です。戦略策定と計画立案、設計と実装、運用サポート、教育とトレーニングなど、幅広いサービスを提供しています。HPE Pointnextは、組織がビジネスニーズを満たし、俊敏性と効率性を向上させ、コストを削減できるよう、ITインフラストラクチャの変革を支援します。

質問: **106**

顧客は小規模なデータセンターを運営しており、ストレージ要件は月ごとに変化します。彼らはクラウドのコストと使用状況を容易に監視し、リソースを拡張したいと考えています。
どのセルフサービスプラットフォームが彼らの要件を満たすだろうか？

- A. HPE InfoSight
- B. HPE GreenLake セントラル
- C. HPE GreenLake Data Services Cloud Console
- D. HPE Compute Ops Management

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

説明

HPE GreenLake Centralは、エッジ、コロケーション、データセンターなど、あらゆる環境において、アプリケーションとデータすべてに一貫したクラウド体験を提供するセルフサービスプラットフォームです。HPE GreenLake Centralの主な機能は以下のとおりです。

* クラウドのコストと使用状況を簡単に監視 :HPE GreenLake Centralは、ハイブリッド環境全体におけるクラウドの支出と消費状況を可視化し、制御できるようにします。お客様は、サービス、場所、アプリケーション、または事業部門ごとに使用状況とコストを確認できます。また、予算、アラート、ポリシーを設定して、クラウドのリソースと費用を最適化することもできます。

* 必要に応じてリソースを拡張 HPE GreenLake Centralを使用すると、ビジネスニーズの変化に応じてクラウドサービスとリソースをスケールアップまたはスケールダウンできます。お客様は、セルフサービスポータルを通じてHPEおよびパートナーのクラウドサービスのカタログにアクセスし、数回のクリックで注文できます。また、数か月ではなく数分で使用できるバッファ容量を活用できます。

有効的なHPE0-V25問題集はJPNTest.com提供され、HPE0-V25試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新HPE0-V25試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここでHPE0-V25問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%ディスカウント、特別な割引コード: JPNshiken」

質問: 107
ドラッグアンドドロップ問題

事前に構成されたHPEワークロードプロファイルを、その定義と照合してください。

Answer Area

Profile

General power efficient compute

IO throughput

Graphics processing

Virtualization - Max Performance

Definition

This is a default out-of-the-box profile that uses the most common performance settings seen across most application workloads.

This profile setting will ensure that all available virtualization technologies are enabled and configured for maximum performance.

It is intended for configurations that depend on maximum throughput between IO and memory.

This profile is intended for configurations that use GPUs and depend on maximum bandwidth between IO and memory.

正解:

Answer Area

Profile

Definition

This is a default out-of-the-box profile that uses the most common performance settings seen across most application workloads.

This profile setting will ensure that all available virtualization technologies are enabled and configured for maximum performance.

It is intended for configurations that depend on maximum throughput between IO and memory.

This profile is intended for configurations that use GPUs and depend on maximum bandwidth between IO and memory.

質問: 108
HPEストレージ製品をそれぞれの用途に合わせて選択してください。

Product		Use Case
HPE MSA2062		Provides storage for two HPE ProLiant DL380 Gen10 servers in a branch office
HPE SimpliVity		Secures backup data with an air-gap separation
HPE StoreEver LTO-9 Ultrium 45000 External Tape Drive		Enterprise HCI with integrated compute, storage, and data protection
HPE StoreOnce 3660		Provides a disk-based backup functionality with efficient deduplication

正解:

Product		Use Case
HPE MSA2062	HPE MSA2062	Provides storage for two HPE ProLiant DL380 Gen10 servers in a branch office
HPE SimpliVity	HPE StoreEver LTO-9 Ultrium 45000 External Tape Drive	Secures backup data with an air-gap separation
HPE StoreEver LTO-9 Ultrium 45000 External Tape Drive	HPE SimpliVity	Enterprise HCI with integrated compute, storage, and data protection
HPE StoreOnce 3660	HPE StoreOnce 3660	Provides a disk-based backup functionality with efficient deduplication

Explanation:
HPE MSA2062 -> 支店にある 2 台の HPE ProLiant DL380 Gen10 サーバーにストレージを提供 1 HPE SimpliVity -> コンピューティング ストレージとデータ保護を統合したエンタープライズ HCI 2 HPE StoreEver LTO 9 Ultrium 45000 外付けテープ ドライブ -> エアギャップ分離によりバックアップ データを保護 3 HPE StoreOnce 3660 -> 効率的な重複排除機能を備えたディスク ベースのバックアップ機能を提供

質問: 109
ストレージ管理ユーティリティv4には、どのような新機能が搭載されていますか？

- A. 自動ファイル分類
- B. 推奨ファームウェアバージョンの自動通知
- C. ファームウェアの自動インストール
- D. 自律的な階層化

正解: (正解を表示します)

Utility v4には、推奨される新しいファームウェアバージョンを管理者に自動的に通知する機能が搭載されています。この機能により、ストレージシステムが常に最新のファームウェアで更新され、パフォーマンス、セキュリティ、信頼性が向上します。

参考文献：

質問: 110

顧客は、クラウドネイティブアプリケーション領域をサポートし、同時に永続ストレージを備えたコンテナをサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としています。どのプラットフォームをおすすめしますか？

- A. Kubernetes
- B. Hadoop
- C. OpenStack Neutron
- D. ホートンワークス データ プラットフォーム

正解: A ([コメントを発表する](#))

Kubernetesは、コンテナ化されたアプリケーションのデプロイ、スケーリング、および管理を自動化するためのオープンソースシステムです。アプリケーションを構成するコンテナを論理的な単位にグループ化することで、管理と検出を容易にします。Kubernetesは、分散環境や動的な環境で動作するように設計されたクラウドネイティブアプリケーションをサポートします。

Kubernetesは、以下のような様々なオプションを提供することで、永続ストレージを備えたコンテナもサポートしています。

永続ボリューム :これらは抽象化されたストレージリソースであり、管理者がプロビジョニングでき、ユーザーは基盤となるストレージの実装を気にすることなく利用できます。

永続ボリューム要求 :これらは、ユーザーによるストレージ要求であり、永続ボリュームに動的または静的にバインドできます。

ストレージクラス :これは、SSDやHDD、パフォーマンスや容量など、クラスターが提供するさまざまな種類のストレージを説明する方法です。

ボリュームスナップショット :これらは、バックアップや復元に使用できる、永続ボリュームの特定時点のコピーです。

コンテナストレージインターフェース :これは、Kubernetesがさまざまなストレージベンダーやプラグインと通信できるようにする標準インターフェースです。

質問: 111

お客様は新しいSANストレージアレイを導入しましたが、異なるオペレーティングシステムを使用するサーバーが同じデータにアクセスする際に、データ破損が発生する可能性があることを懸念しています。

指定されたホストサーバーのみが自身の論理ドライブにアクセスできるようにする必要があります。

どのSAN技術を使用すべきでしょうか？

- A. スイッチ間トラフィック配信
- B. IEEE構造化アドレス
- C. 選択的ストレージ表示
- D. マルチパス負荷分散

正解: ([正解を表示します](#))

選択的ストレージプレゼンテーション (SSP) このSAN技術は、指定されたホストサーバーのみが特定の論理ドライブにアクセスできるようにすることで、異なるオペレーティングシステムを使用するサーバーが同じデータにアクセスした際に発生する可能性のあるデータ破損を防ぎます。SSPは、どのサーバーが特定のストレージボリュームを認識し、アクセスできるかを制御する手段を提供します。

参考文献 :

HPE SAN設計リファレンスガイド

質問: 112

HPE Primeraはハイブリッドストレージアレイですか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Primeraは、オンプレミスとクラウドの両方にデータを保存できるハイブリッドストレージアレイです。ストレージ階層間でデータを柔軟に移動できるため、パフォーマンスとコストを最適化できます。

質問: 113

RAIDレベルを容量オーバーヘッドに合わせて選択してください。（各オプションは1回、複数回、または全く使用しない場合があります。）

Capacity of four drives

Capacity of two drives

Answer Area

RAID 60 with two parity groups

RAID 50 with two parity groups

RAID 10 with four drives

RAID 1 ADM with three drives

正解:

Capacity of four drives

Capacity of two drives

Answer Area

Capacity of four drives

Capacity of four drives

Capacity of two drives

Capacity of two drives

RAID 60 with two parity groups

RAID 50 with two parity groups

RAID 10 with four drives

RAID 1 ADM with three drives

Explanation:

RAID 60 (パリティグループ2つ) 4台のドライブの容量

RAID 50 (パリティグループ2つ) 4台のドライブの容量

4台のドライブによるRAID 10 2台のドライブの容量

3台のドライブを使用したRAID 1 ADM 2台のドライブの容量

2つのパリティグループを使用したRAID 60構成:

RAID 60は、RAID 6とRAID 0を組み合わせたものです。耐障害性を高めるためにダブルパリティ (RAID 6)を、パフォーマンス向上のためにストライピング (RAID 0)を使用します。

パリティグループが2つあるということは、RAID 6アレイが2セット存在し、各セットに2台のパリティドライブが必要になることを意味します。

したがって、容量オーバーヘッドはパリティ用に使用される4台のドライブに相当する。

2つのパリティグループを使用したRAID 50構成:

RAID 50は、RAID 5とRAID 0を組み合わせたものです。耐障害性のためにシングルパリティ (RAID 5)を、パフォーマンスのためにストライピング (RAID 0)を使用します。

パリティグループが2つあるということは、RAID 5アレイが2セット存在し、各セットに1台のパリティドライブが必要になることを意味します。

したがって、容量オーバーヘッドはドライブ2台分に相当するが、両グループを考慮すると、ドライブ4台分に相当する。

4台のドライブを使用したRAID 10構成:

RAID 10は、RAID 1とRAID 0を組み合わせたものです。RAID 10は、データをミラーリング (RAID 1) し、ストライピング (RAID 0) します。4台のドライブを使用する場合、RAID 10は実質的に2台のドライブをデータ用、残りの2台のドライブをミラーリングコピー用として使用します。したがって、容量オーバーヘッドはドライブ2台分に相当する。3台のドライブを使用したRAID 1構成のADM (Advanced Data Mirroring) は通常3台のドライブを使用し、各データは3台すべてのドライブにミラーリングされます。したがって、容量オーバーヘッドは、ミラーリングに2台のドライブを使用する場合と同等の容量となる。

質問: 114

顧客が、起動可能な論理ドライブ/ボリュームの設定、オンラインドライブファームウェアのアクティベーション準備状況の確認、およびデバイス識別LEDの管理についてサポートを必要としています。どのHPEツールを推奨すべきでしょうか？

- A. ProLiant用サービスパック
- B. 統合型スマートアップデートツール
- C. スマートストレージ管理者
- D. HPE OneView

正解: (正解を表示します)

HPE Smart Storage Administrator (SSA) は、HPE ProLiant Smart Array コントローラだけでなく、ホストバスアダプタ (HBA)、HPE ストレージコントローラ、SCSI Express ドライブ、SAS スイッチデバイスなどの将来のデバイスと、いった他のストレージデバイスも構成、管理、診断、監視できる Web ベースのアプリケーションです。HPE SSAの主な機能には以下のようなものがあります。

- 起動可能な論理ドライブを作成する
- オンラインドライブのファームウェアのアクティベーション準備状況を確認中
- デバイス識別LEDの管理
- ドライブ消去の設定
- アレイと論理ドライブの作成と管理
- コントローラーとドライブの状態および健全性情報の表示
- コントローラーのファームウェアを更新しています

質問: 115

お客様が概念実証中に誤ってiLO機能を無効にしまいました。次回のお客様訪問時に、どのツールを使用してiLO機能を有効化すべきでしょうか？

- A. iLO Webインターフェース
- B. UETIシステムユーティリティ
- C. HPEOneView
- D. HPE InfoSight

正解: (正解を表示します)

質問: 116

HPE GreenLakeサービスは、オンプレミス環境、パブリッククラウド環境、エッジ環境で利用できますか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: A (コメントを发表する)

HPE GreenLakeサービスは、オンプレミス、パブリッククラウド、エッジなど、ITリソースの配置場所に関わらず、組織に柔軟かつコスト効率の高いITリソースプロビジョニングソリューションを提供します。これにより、組織はITリソースを従量課金制で利用できるだけでなく、高度な管理機能と最適化機能も利用できます。HPE GreenLakeは、IaaS (Infrastructure-as-a-Service)、PaaS (Platform-as-a-Service)、SaaS (Software-as-a-Service) など、幅広いクラウドサービスをサポートしているため、多様な環境に対応可能です。

質問: 117

HPEストレージ製品をそれぞれの用途に合わせて選択してください。

Product		Use Case
HPE MSA2062		Provides storage for two HPE ProLiant DL380 Gen10 servers in a branch office
HPE SimpliVity		Secures backup data with an air-gap separation
HPE StoreEver LTO-9 Ultrium 45000 External Tape Drive		Enterprise HCI with integrated compute, storage, and data protection
HPE StoreOnce 3660		Provides a disk-based backup functionality with efficient deduplication

正解:

Product		Use Case
HPE MSA2062	HPE MSA2062	Provides storage for two HPE ProLiant DL380 Gen10 servers in a branch office
HPE SimpliVity	HPE StoreEver LTO-9 Ultrium 45000 External Tape Drive	Secures backup data with an air-gap separation
HPE StoreEver LTO-9 Ultrium 45000 External Tape Drive	HPE SimpliVity	Enterprise HCI with integrated compute, storage, and data protection
HPE StoreOnce 3660	HPE StoreOnce 3660	Provides a disk-based backup functionality with efficient deduplication

質問: 118

HPEプラットフォームとワークロード指向ソリューションを、顧客の課題に照らし合わせて検討する。

Solution		Challenge
Containers solutions		Unify operations and management
Data Management and Analytics solutions		Provide stability to scale anywhere
Hybrid Cloud solutions		Improve user experience while managing costs
Transcoding & Visualization solutions		Accelerate time to value from insights
VDI solutions		Simplify acquisition and deployment of complex systems

正解:

Solution		Challenge
Containers solutions	Hybrid Cloud solutions	Unify operations and management
Data Management and Analytics solutions	Transcoding & Visualization solutions	Provide stability to scale anywhere
Hybrid Cloud solutions	VDI solutions	Improve user experience while managing costs
Transcoding & Visualization solutions	Data Management and Analytics solutions	Accelerate time to value from insights
VDI solutions	Containers solutions	Simplify acquisition and deployment of complex systems

説明

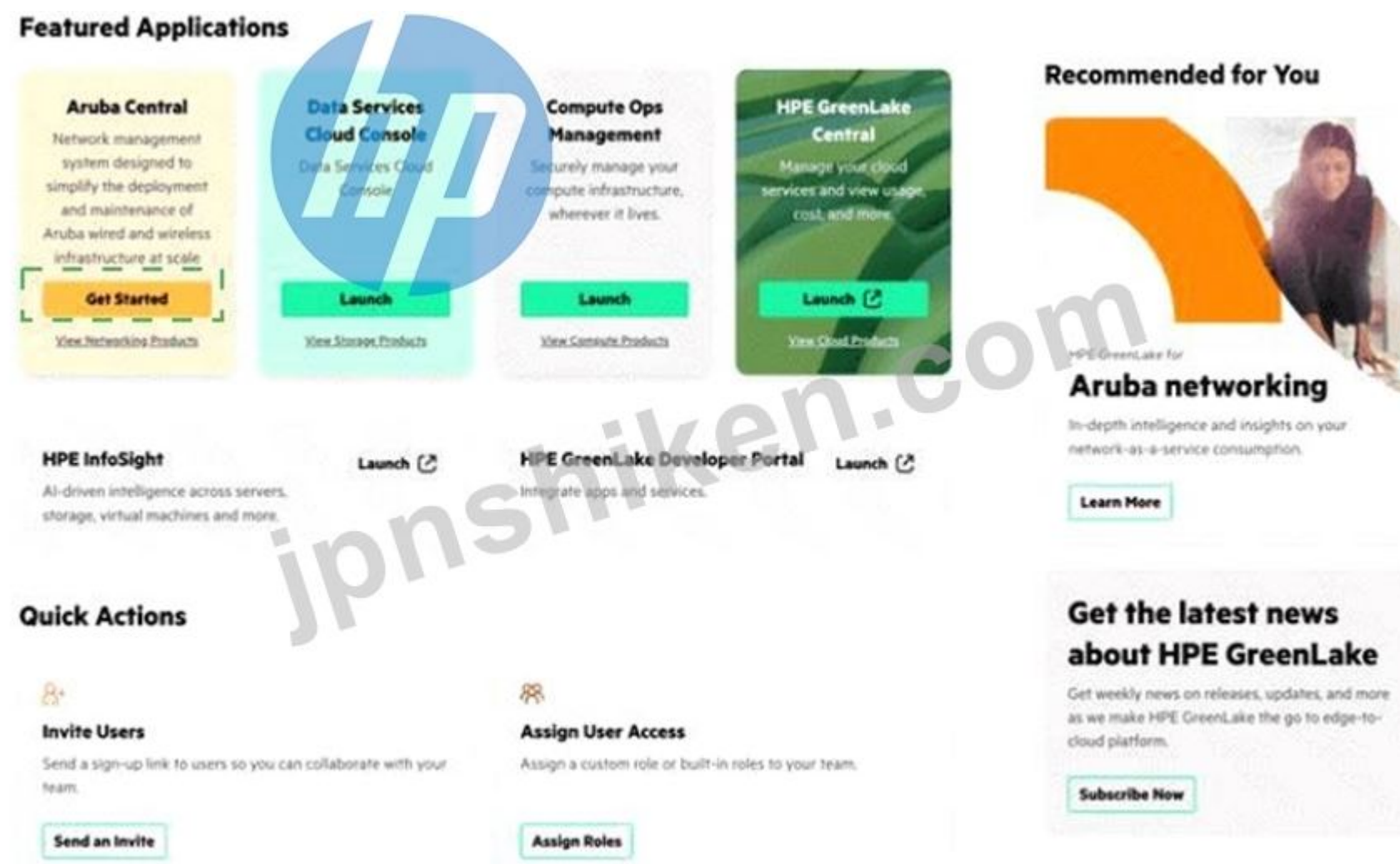
コンテナソリューション -> 複雑なシステムの取得と展開を簡素化1 データ管理および分析ソリューション -> インサイトからの価値実現までの時間を短縮2 ハイブリッドクラウドソリューション -> 運用と管理を統合3 トランスコーディングおよびビジュアライゼーションソリューション -> あらゆる場所での拡張性を実現する安定性を提供VDIソリューション -> コストを管理しながらユーザーエクスペリエンスを向上

質問: 119

Green Lake Cloud Platform ダッシュボードから、コンピューティング運用管理 (COM) に接続します。管理対象のサーバーが表示されない場合は、サーバーを追加できる場所をクリックして、CoM にサーバーが表示されるようにしてください。



正解:



質問: 120

あなたは、顧客の既存のOL380 GEおよびG7サーバーを新世代のサーバーに更新するための提案を準備しています。顧客は決定を下す前に、更新が費用に見合う価値があるかどうかを知る必要があります。どのオプションが、顧客にとって購入の価値を最もよく示すでしょうか？

A. ソリューションセールス支援ツール

B. 選択的ストレージ表示

C. TCO/ROI計算ツール

D. スマートCID

正解: C ([コメントを发表する](#))

説明

HPEによると、TCO/ROI計算ツールは、さまざまなサーバーソリューションの総所有コスト（TCO）と投資収益率（ROI）を比較するのに役立つツールです。このツールを使用することで、サーバーのリフレッシュによってコスト削減、パフォーマンス向上、そして顧客にとっての効率性向上を実現できることを実証できます。

質問: 121

組織がクラウド運用を最適化したい場合、どのHPEソリューションを検討すべきでしょうか？

A. HPE シナジー

B. HPE OneSphere

C. HPE SimpliVity

正解: ([正解を表示します](#))

HPE OneSphereは、複数のパブリッククラウドとプライベートクラウドにわたるクラウド・リソースを統合的に把握できるマルチクラウド管理プラットフォームです。リアルタイムのコストとパフォーマンスに関するインサイトを提供し、クラウド・リソースのプロビジョニングと管理を簡素化し、セキュリティとコンプライアンスを向上させることで、組織のクラウド運用を最適化します。また、HPE OneSphereは自動化とオーケストレーションをサポートしており、組織がクラウド・リソースを大規模に展開・管理することを容易にします。

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%**ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 122

お客様は、既存の文書管理アプリケーションにデータを統合し、ブロックベースのストレージを追加する必要があります。お客様は、10Gbネットワークを備えたスタンドアロンサーバーを5台所有しています。どのストレージ技術を推奨すべきでしょうか？

A. ネットワークファイルシステム

B. 収納エリア

C. 直接取り付け

D. ネットワーク接続ストレージ

正解: ([正解を表示します](#))

IBMによると、SANとは、統合されたブロックレベルのデータストレージへのアクセスを提供する専用ネットワークです。SANを使用すると、複数のサーバーがディスクアレイやテープライブラリなどの共有ストレージデバイスプールにアクセスできます。SANは、顧客のデータ統合を支援し、主要な文書管理アプリケーションにブロックベースのストレージを追加するのに役立ちます。

質問: 123

HPE Cloud Volumesの主要機能は次のうちどれですか？

- A. ソフトウェア定義ネットワーク
- B. データ重複排除
- C. サーバーレスコンピューティング
- D. マルチクラウドデータストレージと管理

正解: **D** ([コメントを发表する](#))

HPE Cloud Volumesは、組織が複数のクラウドにまたがってデータを保存および管理することを可能にし、IT環境の管理における柔軟性と拡張性を向上させます。また、バックアップ、レプリケーション、災害復旧など、幅広いデータ管理機能も備えています。

質問: **124**

HPE MSA 2060 Gen6アレイを新たに導入した顧客は、インストールとセットアップの際にベストプラクティスが遵守されたことを確認したいと考えています。

どのHPE製品が顧客の要求を満たすでしょうか？

- A. HPE SMU v4 ヘルスチェック
- B. HPE InfoSight
- C. HPE OneView Standard
- D. HPE MSAヘルスチェックツール

正解: ([正解を表示します](#))

HPE MSA Health Check Toolは、HPE MSA 1060/2060/2062ストレージアレイの包括的なヘルスチェックを提供するWebベースのツールです。このツールは、アレイの構成、パフォーマンス、ログを分析し、HPEのベストプラクティスに基づいた推奨事項を含む詳細なレポートを提供します。また、問題が検出された場合は、サポートチケットを生成することもできます。

HPE MSAヘルスチェックツールは、HPEサポートセンターのWebサイトからダウンロードできます¹。このツールを使用するには、アレイの有効な保証またはサポート契約が必要です。

質問: **125**

HPE GreenLakeはパブリッククラウドサービスですか？

- A. はい
- B. いいえ

正解: **B** ([コメントを发表する](#))

HPE GreenLakeは、パブリッククラウドの柔軟性とコスト効率性、そしてオンプレミスITインフラストラクチャのセキュリティと制御性を兼ね備えたハイブリッドクラウドサービスです。組織は、ITインフラストラクチャの制御を維持しながら、ITリソースを従量課金制で利用できます。

質問: **126**

お客様が、DL345 Gen1 0 Plusサーバーに搭載されているソリッドステートドライブの残存寿命を確認したいと考えています。この情報を取得するには、どのようなツールを使用すればよいでしょうか？

- A. 統合管理ログ
- B. スマートストレージ管理者
- C. ストレージ管理ユーティリティ
- D. GreenLakeデータ運用マネージャー

正解: ([正解を表示します](#))

Smart Storage Administrator (SSA): HPE Smart Storage Administratorは、HPE Smart Arrayコントローラと接続されたストレージを構成および管理するための包括的なインターフェイスを提供するツールです。ソリッドステートドライブ (SSD)の状態と残存寿命を監視する機能も備えているため、この要件に最適な選択肢となります。

参照：

HPE Smart Storage管理者ユーザーガイド

質問: 127

顧客は、スタッキング可能でレイヤー2に対応し、PoE (Power over Ethernet)に対応した新しいスイッチを必要としています。どのスイッチを推奨すべきでしょうか？

- A. CX 6400
- B. CX6100
- C. CX 6200F
- D. CX 6300

正解: [\(正解を表示します\)](#)

* 要件の理解 :

顧客は、レイヤー2機能とPower over Ethernet (PoE)をサポートするスタッカブルスイッチを必要としています。

* スイッチオプション:

- A. CX 6400: ハイエンドのモジュラースイッチシリーズで、レイヤー3機能を提供しますが、レイヤー2とPoEの要件のみの場合はオーバースペックになる可能性があります。
- B. CX 6100: エントリーレベルのスイッチシリーズであり、必要なスタック機能やPoE機能をすべて備えていない場合があります。
- C. CX 6200F: この特定のモデルは、通常、必要なPoEおよびスタッキング機能とは関連付けられていません。
- D. CX 6300: PoE対応のスタッカブルレイヤー2スイッチで、適切な選択肢です。

* CX 6300 (D) が最適な理由 :

スタッキング機能 :CX 6300シリーズはスタッキングに対応しており、拡張性の高いネットワーク展開が可能です。

PoE対応 :イーサネット経由で電力を供給し、IPカメラや電話などの機器への給電に不可欠です。

レイヤー2機能 :レイヤー2ネットワーク機能の要件を満たしており、バランスの取れた選択肢です。

* 参照 :

Aruba CX 6300シリーズスイッチ Aruba CX 6300

HPEスイッチ選定ガイド HPEネットワークスイッチ

質問: 128

お客様は、HPEテープライブラリMSL2024に関する重要なファームウェアアップデートを含むカスタマーアドバイザリを受け取りました。ライブラリをアップデートするには、どのツールを使用すればよいのでしょうか？

- A. HPE OneView
- B. HPE Command View for Tape Libraries
- C. HPE Data Services Cloud Console
- D. HPE StoreEver TapeAssure Advanced

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE Command View for Tape Libraries :これは、MSL2024を含むHPEテープライブラリの管理と更新に推奨されるツールです。ファームウェアの更新、診断、およびテープライブラリ固有の管理タスクのための包括的なインターフェースを提供します。

参照 :

HPE Command View for Tape Libraries

質問: 129

お客様は、SSD 5台を搭載した新しいHPE MSAコントローラーエンクロージャーの購入を希望しています。また、以前のソリューションで使用していた拡張エンクロージャーが4台あり、それらを新しいコントローラーに接続したいと考えています。

2つの拡張エンクロージャーにはSFFディスクがフル搭載されており、残りの2つにはLFFドライブが搭載されている。

どのストレージコントローラー用エンクロージャーソリューションを推奨すべきでしょうか？

- A.** HPF MSA 1060 アドバンストデータサービス (ADS)スイート搭載)LT LJ
- B.** HPE MSA 1060
- C.** HPF MSA 2060 アドバンストデータサービス (ADS)スイート搭載)LT U
- D.** HPE MSA 2060

正解: [\(正解を表示します\)](#)

HPE MSA 2060ストレージソリューションは、3.5インチLFFと2.5インチSFFの拡張エンクロージャーを混在させて最大9台 (アレイを含めると合計10台)まで接続できます。つまり、ディスク容量の異なる4台の拡張エンクロージャーを、以前のソリューションでもそのまま使用できるということです。

HPE MSA 2060は最大395,000 IOPSを実現し、これは前世代モデル1よりも最大80%高速です。これは、コントローラーエンクロージャーをHDDよりも高速なSSDドライブで完全に構成したい顧客にとって有益です。

Advanced Data Service (ADS) Suite LTUは、HPE MSA 20602上でスナップショット、レプリケーション、パフォーマンス階層化、仮想ディスクグループ、シンプロビジョニングなどの機能を有効にするライセンスです。これらの機能により、ストレージシステムのパフォーマンス、可用性、および効率性を向上させることができます。

質問: **130**

顧客は、クラウドネイティブアプリケーションをサポートし、同時に永続ストレージを備えたコンテナもサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としている。

どのプラットフォームをおすすめしますか？

- A.** ホートンワークス データ プラットフォーム
- B.** Hadoop
- C.** OpenStack Neutron
- D.** Kubernetes

正解: [\(正解を表示します\)](#)

要件を理解する：

顧客はオープンソースのコンテナオーケストレーションシステムを必要としている。

クラウドネイティブアプリケーションをサポートする必要があります。

永続ストレージを備えたコンテナをサポートする必要がある。

プラットフォームオプション：

Hortonworks Data Platform (A): これは主にビッグデータとHadoopベースのアプリケーションに焦点を当てており、コンテナオーケストレーションには対応していません。

Hadoop B) Hadoopは、ビッグデータの分散ストレージと処理のためのオープンソースフレームワークであり、コンテナオーケストレーションシステムではありません。

OpenStack Neutron (C): NeutronはOpenStackのネットワークコンポーネントであり、コンテナオーケストレーション向けには設計されていません。

Kubernetes D) Kubernetesは、クラウドネイティブアプリケーションと永続ストレージをサポートするオープンソースのコンテナオーケストレーションプラットフォームです。

Kubernetes D)が最適な理由：

クラウドネイティブのサポート :Kubernetesは、ホストのクラスタ全体にわたってコンテナ化されたアプリケーションを管理するように設計されており、アプリケーションコンテナのデプロイ、スケーリング、および運用を提供します。

永続ストレージ :Kubernetesは、永続ボリューム (PV)と永続ボリューム要求 (PVC)による永続ストレージをサポートし、さまざまなストレージバックエンドと統合します。

コミュニティとエコシステム :Kubernetesは広大なオープンソースコミュニティとエコシステムを有しており、クラウドネイティブアプリケーション向けに幅広いサポートとリソースを提供しています。

参考文献：

Kubernetesドキュメント :Kubernetes永続ボリューム

Kubernetesの概要 :Kubernetesとは？

質問: **131**

GreenLake Cloud PlatformダッシュボードからCompute Ops Management (CoM)に接続します。管理対象のサーバーが表示されません。CoMにサーバーが表示されるようにするには、どこにサーバーを追加すればよいですか？

- A.** コンピューティング運用管理 - サーバークラウド
- B.** GreenLakeクラウドプラットフォーム - オンボードデバイス

C. コンピューティング運用管理 - サーバー

D. GreenLakeクラウドプラットフォーム - サブスクリプションの管理

正解: [\(正解を表示します\)](#)

状況を理解する：

GreenLake Cloud PlatformのダッシュボードからCompute Ops Management (CoM)にアクセスしています。

特定のサーバーがCoMに表示されていないため、追加する必要があることを示しています。

サーバーを追加する手順：

A: コンピューティング運用管理 - サーバークラウド: このオプションは既存のサーバークラウドを管理しますが、初期オンボーディングは処理しません。

B: GreenLake Cloud Platform - デバイスのオンボーディング: これは、新しいデバイス (サーバー) を GreenLake Cloud Platform に追加し、CoM に表示されるようにするプロセスです。

C: コンピューティング運用管理 - サーバー: プラットフォームに既にオンボーディングされているサーバーを管理するために使用します。

D: GreenLake Cloud Platform - サブスクリプションの管理: デバイスのオンボーディングではなく、サービスサブスクリプションの管理に関連します。

オンボーディングプロセス :サーバーがCompute Ops Managementインターフェースで表示および管理できるようになるには、GreenLake Cloud Platformにサーバーをオンボーディングする必要があります。

正しい手順 :デバイスのオンボーディングは、新しいハードウェアをプラットフォームの管理ツールに統合するために必要な最初のステップです。

参考文献：

HPE GreenLake オンボーディングガイド :HPE GreenLake オンボーディング

コンピューティング運用管理に関するドキュメント :HPEコンピューティング運用管理

質問: **132**

展示内容を確認してください。

インテリジェントプロビジョニングにアクセスできる場所をクリックしてください。



正解:



説明

F10 保存

質問: 133

あなたは、顧客が現在使用しているDL380 G6およびG7サーバーを最新世代のサーバーに更新するための提案書を作成しています。顧客は決定を下す前に、更新費用に見合う価値があるかどうかを知る必要があります。どのオプションが、購入の価値を顧客に分かりやすく示すでしょうか？

- A. ソリューションセールス支援ツール
- B. 選択的貯蔵表示
- C. スマートCID
- D. TCO/ROI計算ツール

正解: (正解を表示します)

TCO/ROI計算ツール：総所有コスト（TCO）と投資収益率（ROI）の計算ツールは、既存サーバーの維持と新規ハードウェアへの投資のコストとメリットを比較する詳細な財務分析を提供します。これにより、お客様は新しい世代のサーバーへのアップグレードによる長期的な価値と潜在的なコスト削減効果を理解することができます。

参照：

HPE TCO/ROI計算ツール

質問: **134**

顧客が、起動可能な論理ドライブ/ボリュームの設定、オンラインドライブファームウェアのアクティベーション準備状況の確認、およびデバイス識別LEDの管理についてサポートを必要としています。どのHPEツールを推奨すべきでしょうか？

A. スマートストレージ管理者

B. 統合型スマートアップデートツール

C. HPE OneView

D. ProLiant用サービスパック

正解: ([正解を表示します](#))

HPE Smart Storage Administrator (SSA) は、HPE ProLiant Smart Array コントローラだけでなく、ホストバスアダプタ (HBA)、HPE ストレージコントローラ、SCSI Express ドライブ、SAS スイッチデバイスなどの将来のデバイスと、いった他のストレージデバイスも構成、管理、診断、監視できる Web ベースのアプリケーションです。

HPE SSAの主な機能には以下のようなものがあります。

起動可能な論理ドライブを作成する

オンラインドライブのファームウェアのアクティベーション準備状況を確認中

デバイス識別LEDの管理

ドライブ消去の設定

アレイと論理ドライブの作成と管理

コントローラーとドライブの状態および健全性情報の表示

コントローラーのファームウェアを更新しています

質問: **135**

お客様は、Primera A650アレイに接続するProLiantサーバーをご購入されました。お客様は、ストレージエリアネットワーク（SAN）ファブリック上で、両デバイス間のWWN（World Wide Name）ベースのゾーニングを設定しました。このゾーニング方式にはどのような利点がありますか？

A. ゾーンは、スイッチのドメインIDとポート番号を使用して定義し、ゾーンメンバーを一意に識別できます。

B. デバイスがファブリック内の別のポートまたはスイッチに移動された場合でも、ゾーニング定義を維持する

C. ゾーニングは自動設定されるため、ファブリックに接続されたデバイスはプラグアンドプレイで使用できます。

D. 設定が容易で、HBAまたはターゲットコントローラを交換してもゾーニング定義はそのまま維持されます。

正解: ([正解を表示します](#))

WWNベースのゾーニング：

WWNベースのゾーニングでは、デバイスのワールドワイドネーム（WWN）を使用してSANファブリック内のゾーンを定義します。WWNは、各デバイスに割り当てられる一意の識別子です。

WWNベースのゾーニングの最大の利点は、デバイスがファブリック内の別のポートやスイッチに移動された場合でも、ゾーニング定義が保持されることです。これにより、ゾーンを再構成することなく、SAN環境の変更を柔軟かつ容易に管理できます。

参考文献：

WWNベースのゾーニング

質問: **136**

HPE GreenLakeプラットフォームが、お客様のビジネスの俊敏性を高めるのにどのように役立つかを説明する必要があります。
どのような情報を提供しますか？ 2つ選択してください)

- A. 高度な計測により、顧客は使用した分だけ支払うことができるため、コストを管理できます。
- B. HPE GreenLakeプラットフォームは常にHPEによって管理されるため、社内ITスタッフの必要性が軽減されます。
- C. HPE Active-TYは、需要に先立って容量を監視、管理、展開するため、お客様はインストール済みのバッファ内で容易に拡張できます。
- D. HPE GreenLakeは、スケールアップポリシーにより、追加費用なしで顧客に無限の拡張性を提供します。
- E. HPF GreenLakeは、従来のHPEハードウェアソリューションよりも大きなハードウェアポートf01i0を提供します

正解: (正解を表示します)

HPE GreenLakeは、オンデマンドのキャパシティとプランニングを提供するクラウドサービスプラットフォームであり、パブリッククラウドの俊敏性と経済性、オンプレミスITのセキュリティとパフォーマンスを兼ね備えています。HPE GreenLakeのメリットには、以下のようなものがあります。
高度な計測機能により、顧客は使用した分だけ支払うことができるため、コストを管理できます。HPE GreenLakeは、実際の使用量に合わせてコストを調整する従量課金モデルを提供し、過剰なプロビジョニングを削減し、キャッシュフローを改善します。顧客は必要に応じてスケールアップまたはスケールダウンでき、使用した分だけ支払うことができます。
HPEは、需要に先駆けて容量を積極的に監視、管理、展開することで、お客様がインストール済みのバッファ内で容易に拡張できるようにしています。HPE GreenLakeは、数ヶ月ではなく数分で使用可能なバッファ容量をお客様に提供し、変化するビジネスニーズに迅速に対応できるようにします。お客様は、セルフサービスポータルを通じて、HPEおよびパートナー企業が提供するさまざまなクラウドサービスにもアクセスできます。

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%**ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」

質問: 137
ストレージ管理ユーティリティv4には、どのような新機能が搭載されていますか？

- A. 自動ファイル分類
- B. 推奨ファームウェアバージョンの自動通知
- C. ファームウェアの自動インストール
- D. 自律的な階層化

正解: B (コメントを發表する)

Utility v4には、推奨される新しいファームウェアバージョンを管理者に自動的に通知する機能が搭載されています。この機能により、ストレージシステムが常に最新のファームウェアで更新され、パフォーマンス、セキュリティ、信頼性が向上します。
参照：
HPEストレージ管理ユーティリティ

質問: 138
展示内容を確認する：



画像内の色付き枠で囲まれた各頭字語に、適切な定義を対応させてください。

Box		Definition
"P"		Class of Raid Controller
"4"		Controller Type (form factor)
"16"		Number of SAS lanes
"ie"		Port Type
"m"		Smart Array Series

正解:

Box		Definition
"P"	"P"	Class of Raid Controller
"4"	"m"	Controller Type (form factor)
"16"	"4"	Number of SAS lanes
"ie"	"ie"	Port Type
"m"	"16"	Smart Array Series

説明

p: RAIDコントローラーのクラス

4 :SASレーンの数

16 :スマートアレイシリーズ

例 :ポートタイプ

m: コントローラーの種類 (ウォームファクター)

HPE Smart Array P416ie-m SR Gen10コントローラは、エンタープライズクラスのストレージパフォーマンス、SASエキスパンダカードによる内部拡張性の向上、およびHPE Synergy Compute Modulesのデータ保護を提供する、柔軟性の高いSmart Arrayコントローラです。このコントローラには以下の機能があります。

- * p: Pはパフォーマンスクラスを表し、コントローラーが要求の厳しいワークロードに対して高いパフォーマンスと信頼性を備えていることを示します。
- * 4: 4は、コントローラがポートごとに4つのSASレーンを備えていることを示しており、つまり、ポートごとに最大4つのSASデバイスをサポートできることを意味します。
- * 16: 16は、このコントローラが第16世代のスマートアレイコントローラに属していることを示しており、セキュリティ、パフォーマンス、管理性が向上しています。
- * 例 ie は内部/外部を意味し、コントローラには内部ポートと外部ポートの両方があることを示します。内部ポートはコンピューティングモジュール内のドライブに接続され、外部ポートは SAS エキスパンダーカードまたは外部ストレージデバイスに接続されます。
- * m: mはメザニンの略で、コントローラがコンピューティングモジュールの専用スロットに差し込むメザニンカードであることを意味します。

有効的な**HPE0-V25**問題集はJPNTest.com提供され、**HPE0-V25**試験に合格することに役に立ちます！JPNTest.comは今最新**HPE0-V25**試験問題集を提供します。JPNTest.com HPE0-V25試験問題集はもう更新されました。ここで**HPE0-V25**問題集のテストエンジンを手に入れます。最新版のアクセス、<https://www.jpntest.com/shiken/HPE0-V25-mondaishu> 133問、30%**ディスカウント**、特別な割引コード: **JPNshiken**」